

令和 2-令和 3 年度

# 下関市立歴史博物館年報

令和 5 年 3 月 31 日

## ごあいさつ

令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染症流行の影響により、社会生活に大きな変化が起こった年となりました。

当館におきましても、感染者数の増加に伴う数度の臨時休館や、展示スケジュールの変更、イベントの中止などを余儀なくされましたが、この間は、感染とサービス低下の双方を防ぐための、工夫と実践を重ねた時期でもありました。講座の一回当たりの聴講人数に制限を設ける一方で、同一講座を複数回実施したことや、公式SNSの開設、さらには、モバイル端末上で所蔵資料の3Dオブジェクトを閲覧可能にするなど、変わりゆく生活様式と博物館のあり方を意識しながら、活動を展開して参りました。

様々な制限が徐々に緩和され、社会活動が再び活発化していく中、当館もこれまで以上に地域に根ざした魅力的な展覧会を開催するとともに、調査研究や普及活動にも精力的に取り組み、博物館の存在意義を高めて参る所存です。引き続き当館の活動につきましては、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

下関市立歴史博物館

館長 古城春樹



下関市立歴史博物館外観

## 目次

ごあいさつ	01	4. その他	24
目次	02		
I. 施設概要	03	III. 令和3年度事業概要	26
1. 博物館の特色	03	【管理運営】	
2. 建物・施設の概要	03	1. 利用状況	26
3. ガイダンス交流室展示	03	(1) 観覧者数	26
4. 公式アプリ	04	(2) 企画展示及び特別展示実施状況	26
5. 沿革	04	(3) 図録刊行状況	26
6. 組織・職員	05	(4) 展示パンフレット発行状況	27
7. 博物館協議会委員	06	(5) 年間行事	27
		【事業報告】	
II. 令和2年度事業概要	07	1. 展示活動	28
【管理運営】		(1) 常設展示	28
1. 利用状況	07	①基本展示	28
(1) 観覧者数	07	②テーマ展示	28
(2) 企画展示及び特別展示実施状況	07	(2) 企画展示	28
(3) 図録刊行状況	07	(3) 特別展示	36
(4) 展示パンフレット発行状況	07	2. 調査研究・普及活動	43
(5) 年間行事	08	3. 収集・保存	44
【事業報告】		(1) 資料収集(寄贈・寄託・購入)	44
1. 展示活動	09	(2) 収集審査会	48
(1) 常設展示	09	(3) くん蒸業務	48
①基本展示	09	(4) 資料の利用	48
②テーマ展示	09	①特別観覧	48
(2) 企画展示	09	②資料貸付	48
(3) 特別展示	18	4. その他	49
2. 調査研究・普及活動	21		
3. 収集・保存	22	IV. 日清講和記念館	50
(1) 資料収集(寄贈・寄託・購入)	22		
(2) 収集審査会	23	V. 条例・施行細則	52
(3) くん蒸業務	23		
(4) 資料の利用	24		
①特別観覧	24		
②資料貸付	24		

# I. 施設概要

## 1. 博物館の特色

歴史豊かな下関の地域学習および交流人口の拡大のため、次のことを博物館活動の基本理念としている。

- 1 下関の歴史遺産をネットワーク化する博物館
- 2 市民とともに創り育てる博物館
- 3 多彩な交流を促進する博物館
- 4 歴史と文化を楽しむ博物館
- 5 市域の文化財を保存公開する博物館

## 2. 建物・施設の概要

〈新館〉

敷地面積 5,483.55 m<sup>2</sup>  
 構造 平屋建て  
 鉄筋コンクリート造  
 建築面積 1,864.92 m<sup>2</sup>  
 延床面積 1,499.88 m<sup>2</sup>

〈旧長府博物館〉

敷地面積 4,761.41 m<sup>2</sup>  
 構造 本館, 別館, 収蔵庫: 平屋建て  
 鉄筋コンクリート造  
 勝流分庫: 平屋建て、木造  
 延床面積 本館 315.23 m<sup>2</sup>、別館 165.30 m<sup>2</sup>、  
 収蔵庫 70.00 m<sup>2</sup>、勝流分庫 54.88 m<sup>2</sup>

〈新館〉

名称	面積(単位:m <sup>2</sup> )
<b>A 展示部門</b>	<b>483.34</b>
常設展示室	252.00
企画展示室	171.78
展示前室	27.30
展示準備室	32.26
<b>B 収蔵部門</b>	<b>381.53</b>
収蔵庫	192.85
特別収蔵庫	53.43
収蔵庫前室	37.51
荷解室	45.87
搬入室	51.87
<b>C 機械部門</b>	<b>160.87</b>
機械室	115.65
消火ポンベ室	13.18
自家発電機室	28.13
消火ポンプ室	3.91

名称	面積(単位:m <sup>2</sup> )
<b>D 管理部門</b>	<b>143.35</b>
受付	9.87
館長室	7.85
事務室	42.91
会議室	20.32
学芸員室	45.45
警備室	9.09
更衣室	7.86
<b>E 共用部門</b>	<b>330.79</b>
ガイダンス交流室	68.09
その他	262.70

## 3. ガイダンス交流室展示

下関の歴史と文化の概要、並びに市域の文化財、文化施設、観光に関する情報を提供する無料の展示コーナーとして設置。

海峽の文化財を紹介したパノラマ映像や長府のまち歩き映像、情報検索サービス、地域史関係図書などを利用することができ、地域学習やまち歩きの一助となるようにしている。

#### 4. 公式アプリ

平成 29 年度から、下関市立歴史博物館公式アプリ“ワクワク れきはく”の運用を開始した。本アプリでは、博物館の最新情報を確認することができるほか、展示室に設置された QR コードを読み込むことによって、展示物の解説をスマートフォンやタブレット端末で閲覧することも可能である。また、本アプリを利用したスタンプラリーを実施し、記念品のプレゼントを行っている。インバウンド(訪日外国人旅行者)へ対応するため、日本語のほか 4 か国語(英語、簡体中国語、繁体中国語、ハングル)での表示も可能となっている。

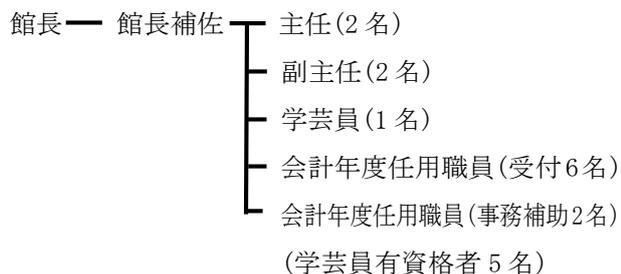
令和 2 年度には、展示中には見ることができない資料の細部や裏側などを 360 度の全アングルから見ることのできる 3D オブジェクトや、企画・特別展示の音声ガイド機能を追加した。

#### 5. 沿革

昭和 8 年 10 月	桂弥一が長門尊攘堂を建設し、財団法人尊攘堂が運営
昭和 21 年 6 月	財団法人先賢記念長府博物館に改称
昭和 25 年 3 月	財団法人長府博物館に改称
昭和 55 年 4 月	施設と資料を下関市に移管し下関市立長府博物館発足
平成 5 年度	下関市立長府博物館の老朽化、狭隘化などを起因として、庁内に若手職員による「博物館を考える会」を設置し、下関にふさわしい博物館像を検討
平成 6 年 9 月	下関市博物館(仮称)建設準備委員会を発足
平成 8 年 12 月	建設準備委員会が基本構想を市長に答申
平成 15 年度	新博物館建設事業 PFI 手法導入可能性調査を実施
平成 17 年 9 月	建設予定地を長府黒門東町とした PFI 手法による新博物館建設を断念
平成 21 年 3 月	新博物館建設予定地を長府川端二丁目とし、下関市新博物館(仮称)建設基本計画を策定(長府博物館は新博物館に包摂する計画)
平成 22 年 3 月	建設用地を取得
平成 22 年 12 月	建設設計及び展示設計に着手
平成 23 年 12 月	展示設計終了
平成 24 年 3 月	建設設計完了
平成 25 年 2 月	建築審査会を経て建築許可
平成 25 年 3 月	平成 25 年度当初予算において、博物館建設費 1,333,000 千円(継続費,3 ケ年)を計上
平成 26 年 3 月	度重なる入札不調に伴い、博物館建設費を 1,550,000 千円に増額
平成 26 年 6 月	建築主体工事、機械設備工事、電気設備工事に着手
平成 26 年 10 月	展示製作に着手
平成 27 年 12 月	外構工事の入札不調に伴い、継続費を 4 ケ年に延伸 建築主体工事、機械設備工事、電気設備工事が完了し建物竣工
平成 28 年 3 月	外構工事、植栽工事、外構電気設備工事に着手 「下関市立博物館の設置等に関する条例」を「下関市立歴史博物館の設置等に関する条例」として全部改正し、4 月 1 日から施行
平成 28 年 4 月	下関市立長府博物館を下関市立歴史博物館に改組 展示製作竣工
平成 28 年 8 月	各外構工事竣工
平成 28 年 10 月	旧長府博物館から博物館資料等を搬入し開館準備
平成 28 年 11 月	開館
平成 30 年 6 月	入館者 10 万人を達成
令和 2 年 3 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館
令和 2 年 4 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館 (4 月 4 日～5 月 25 日)
令和 3 年 5 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館 (5 月 21 日～6 月 20 日)
令和 3 年 8 月	新型コロナウイルス感染症の拡大により休館 (8 月 26 日～9 月 26 日)

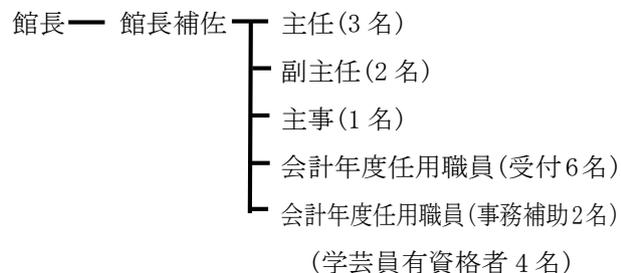
## 6. 組織・職員

### 【令和2年度】



館長	古城春樹
館長補佐	崎野美也子
主任(学芸員)	田中洋一
主任	篠原佳子
副主任(学芸員)	岡松仁
副主任(学芸員)	稲益あゆみ
学芸員	松田和也
主事	長野久志
会計年度任用職員(受付)	櫻井晴義
	高原祐二
	山崎郁子
	河井明美
	飴谷結布
中尾太樹	
会計年度任用職員 (事務補助)	登根奈緒美
会計年度任用職員 (事務補助・育休代替)	松田千恵

### 【令和3年度】



館長	古城春樹
館長補佐	崎野美也子
主任	篠原佳子
主任(学芸員)	岡松仁
副主任(学芸員)	稲益あゆみ
副主任(学芸員)	松田和也
主事	長野久志
会計年度任用職員(受付)	櫻井晴義
	高原祐二
	河井明美
	南栄子
	小塩久苗
中尾太樹	
会計年度任用職員 (事務補助・育休代替)	宮田日登美
会計年度任用職員 (事務補助)	飴谷結布

## 7. 博物館協議会委員

下関市立歴史博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。博物館法および下関市立歴史博物館の設置等に関する条例に基づき設置している。

### 【令和2年度】

博物館協議会開催

日時 令和3年3月8日(月)

14時00分～

出席者 藤井智寛、岡崎茂邦

富永洋一、中村美幸

上野幸子、松村通世

木部和昭、大道智子

関谷慶子、山田 稔

児玉典彦(教育長)

古城春樹、崎野美也子

田中洋一、岡松 仁

稲益あゆみ、松田和也

長野久志

区分	氏名	公職等	備考
学校教育 関係者	藤井智寛	下関市教育研究会小学校社会科部長 (江浦小学校長)	
	岡崎茂邦	下関市教育研究会中学校社会科部長 (山の田中学校長)	
社会教育 関係者	富永洋一	下関市社会教育委員 (一般財団法人下関21世紀協会 常任理事) 下関観光コンベンション協会会長	会長
	中村美幸	下関市立美術館前館長	副会長
家庭教育に 資する者	上野幸子	長府婦人会会長	
	松村通世	下関市更生保護女性会 顧問(前会長)	
学識経験者	木部和昭	山口大学経済学部教授	
	大道智子	北九州市立小倉城庭園学芸員	
	関谷慶子	学校法人下関学院 学院長	
	山田 稔	山口県立山口博物館学芸専門監	

### 【令和3年度】

博物館協議会開催

日時 令和4年2月7日(月)

13時30分～

出席者 西村早人、小戸 毅

富永洋一、中村美幸

上野幸子、松村通世

木部和昭、大道智子

関谷慶子、山田 稔

児玉典彦(教育長)

古城春樹、崎野美也子

岡松 仁、稲益あゆみ

松田和也、長野久志

区分	氏名	公職等	備考
学校教育 関係者	西村早人	下関市教育研究会小学校社会科部長 (誠意小学校長)	
	小戸 毅	下関市教育研究会中学校社会科部長 (東部中学校長)	
社会教育 関係者	富永洋一	下関市社会教育委員 (一般財団法人下関21世紀協会 常任理事) 下関観光コンベンション協会会長	会長
	中村美幸	下関市立美術館前館長	副会長
家庭教育に 資する者	上野幸子	長府婦人会会長	
	松村通世	下関市更生保護女性会 顧問(前会長)	
学識経験者	木部和昭	山口大学経済学部教授	
	大道智子	北九州市立小倉城庭園学芸員	
	関谷慶子	学校法人下関学院 学院長	
	山田 稔	山口県立山口博物館学芸専門監	

## Ⅱ.令和2年度事業概要

### 【管理運営】

#### 1. 利用状況

##### (1) 観覧者数

##### ●月別観覧者数

月	観覧者数(人)	月	観覧者数(人)
4月	73	10月	1,311
5月	127	11月	2,306
6月	771	12月	1,100
7月	1,255	1月	435
8月	1,844	2月	908
9月	1,316	3月	1,773
計			13,219

年間開館日数 263日

臨時休館 4月4日～5月25日新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

##### (2) 企画展示及び特別展示実施状況

展 示 名	会 期	観覧者数
企画展 下関の文化財—美術工芸品を中心に	2月8日(土) ～4月5日(日)	37人※1
企画展 志士たちが遺したことば	5月26日(土) ～8月30日(日)	2,061人
企画展 中・近世の対外関係—国際都市下関の軌跡—	9月5日(土) ～10月25日(日)	1,075人
企画展 秋田寅之介と近代の関門海峡	10月31日(土) ～1月11日(日)	1,476人
企画展 系図・由緒書を読み解く	1月16日(土) ～3月14日(日)	630人
特別展 海峡に魅せられた幕末の英傑	3月19日(土) ～5月16日(日)	739人※2

※1 観覧者数は4月1日～4月5日を計上。

※2 観覧者数は3月19日～3月31日を計上。

##### (3) 図録刊行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『海峡に魅せられた幕末の英傑』	令和3年3月	1,000円

##### (4) 展示パンフレット発行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『白石正一郎と憂国の士』	令和2年9月	200円
『系図・由緒書を読み解く』	令和3年1月	200円

(5)年間行事

No	日 程	内 容
1	令和2年5月1～3日	下関市立歴史博物館収蔵庫くん蒸
2	令和2年5月26日～8月30日	れきはくクイズラリー
3	令和2年8月8・10・23・29日	企画展関連講座 「幕末志士のことばを読み解く」
4	令和2年9月12・19・22・27日	歴史講座「海の十字路～古代・関の姿」
5	令和2年10月4・11・18・25日	歴史講座「功山寺仏殿の開創と長門守護北条氏」
6	令和2年10月31日～令和3年1月11日	企画展関連イベントスタンプラリー
7	令和2年11月8日	企画展関連講座 「旧秋田商会ビルから見る時代の雰囲気」
8	令和2年11月15日	企画展関連イベント旧秋田商会ビル現地解説
9	令和2年11月21・22・25・28・29日、 12月23・26・27日	歴史講座「串崎城のヒミツ～壊された城の物語 part2～」
10	令和2年12月5・8・13・19日	企画展関連講座「秋田寅之介の事業と生き方」
11	令和3年1月16・23・24・27・31日	歴史講座「たなかへる先生の事件簿—幕末下関の暗殺劇—」 歴史講座「吉田松陰が考える長州藩の仕組み」
12	令和3年2月7・14・17・23・27日	企画展関連講座 「系図・由緒書の楽しみ方」
13	令和3年2月11・20・25日	歴史講座 「幕末の城 勝山御殿のひみつ～築造編～」
14	令和3年2月21～22日	下関市立歴史博物館くん蒸
15	令和3年2月22～25日	旧長府博物館館くん蒸
16	令和3年2月27日	歴史博物館資料収集審査会
17	令和3年3月8日	下関市立歴史博物館協議会
18	令和3年3月19日～5月16日	わくわくスタンプラリー
19	令和3年3月20・21・24・28日	特別展週替わり「幕末の英傑」講座 「久坂玄瑞～攘夷の最前線に立つ」



企画展「志士たちの遺した言葉」関連講座



旧秋田商会ビル現地解説

## 【事業報告】

### 1. 展示活動

#### (1) 常設展示

##### ① 基本展示

下関の歴史について、館蔵品や模型を用いて通史的な展示を行い、適宜展示替えを実施した。

##### ② テーマ展示

- ・ 下関戦争(通期)
- ・ 絵図にみる下関(令和2年5月26日～8月30日)
- ・ 没後140年記念 白石正一郎と憂国の士(令和2年9月1日～12月27日)
- ・ 幕末の城 勝山御殿のひみつ(令和3年1月5日～3月14日)

#### (2) 企画展示

##### ① 下関の文化財—美術工芸品を中心に

【会期】 令和2年2月8日(土)

～令和2年4月5日(日)

【開館日数】 3日 【入館者数】 37人

※いずれも令和2年度分のみ。

【担当学芸員】 岡松仁

【出品点数】 71件

【展示概要】 下関に遺るさまざまな文化財のうち、美術工芸品を通して下関の歴史について紹介。

【展示資料目録】

『平成30-令和元年度(平成31年度)下関市立歴史博物館年報』に掲載済のため省略。

【関連イベント】

『平成30-令和元年度(平成31年度)下関市立歴史博物館年報』に掲載済のため省略。



チラシ表



チラシ裏

##### ② 志士たちが遺したことば

【会期】 令和2年5月26日(火)

～令和2年8月30日(日)

※新型コロナウイルス感染症の拡大による臨時休館に伴い、当初の会期を変更

【開館日数】 84日 【入館者数】 2,061人

【担当学芸員】 松田和也

【出品点数】 36件

【展示概要】 幕末の志士たちの書状や書などを紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	吉田松陰書状	下関市立歴史博物館蔵
2	高杉晋作書状 白石家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
3	大村益次郎書状	下関市立歴史博物館蔵
4	大村益次郎書状	下関市立歴史博物館蔵
5	木戸孝允・村田忠之連署状	下関市立歴史博物館蔵
6	山縣有朋書状 白石家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
7	山縣有朋・片野十郎連署状 白石家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
8	山縣有朋歌書	下関市立歴史博物館蔵
9	伊藤博文書状 國香家文書	下関市立歴史博物館蔵
10	伊藤博文詩書	下関市立歴史博物館蔵
11	長府城下之図	下関市立歴史博物館蔵
12	三吉慎蔵日記	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
13	泉十郎揮毫肌着	下関市立歴史博物館蔵
14	熊野直介肖像画	下関市立歴史博物館蔵
15	熊野直介北越陣中日誌	下関市立歴史博物館蔵
16	福原和勝肖像画	下関市立歴史博物館蔵
17	福田扇馬書状 品川家文書	下関市立歴史博物館蔵
18	福原和勝書状 品川家文書	下関市立歴史博物館蔵
19	福原和勝書状 品川家文書	下関市立歴史博物館蔵
20	福原和勝書状 品川家文書	下関市立歴史博物館蔵
21	福原和勝書状 品川家文書	下関市立歴史博物館蔵
22	乃木希典書状	下関市立歴史博物館蔵
23	乃木希典書状	下関市立歴史博物館蔵
24	乃木希典歌書	下関市立歴史博物館蔵
25	服部潜蔵書状	下関市立歴史博物館蔵
後期 特別展示	坂本龍馬書状 伊藤九三宛	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
26	坂本龍馬書状 馬廻三吉家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
後期 特別展示	坂本龍馬書状	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
後期 特別展示	坂本龍馬書状 馬廻三吉家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
後期 特別展示	坂本龍馬書状 馬廻三吉家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
27	中岡慎太郎書状 馬廻三吉家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
28	中岡慎太郎書状 馬廻三吉家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
29	大久保利通書状 白石家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
30	大久保利通書状	下関市立歴史博物館蔵
31	西郷隆盛書状	下関市立歴史博物館蔵

32	西郷隆盛書状	下関市立歴史博物館蔵
----	--------	------------

【関連イベント】

- ・ 関連講座「幕末志士の書状を読み解く」
  - 日 時 令和2年8月8日（土）、令和2年8月10日（月・祝）  
令和2年8月23日（日）、令和2年8月29日（土）
  - 講 師 松田和也
  - 聴 講 者 数 58人（4回合計）
  - 会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室
- ・ クイズラリー
  - 日 時 企画展期間中
  - 参加者数 935人

③中・近世の対外関係

—国際都市下関の軌跡—

- 【会期】 令和2年9月5日（土）  
～令和2年10月25日（日）
- 【開館日数】 44日 【入館者数】 1,075人
- 【担当学芸員】 岡松仁
- 【出品点数】 44件
- 【展示概要】 中・近世において、日本と外国との関係  
の中で下関がたどった軌跡を紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	八幡大菩薩縁起（パネル）	（原資料）吉賀八幡宮蔵・下関市立歴史博物館寄託
2	長門国守護北条時直寄進状（「筆陳」・複製）	（原資料）下関市立歴史博物館蔵
3	光厳上皇院宣（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
4	足利尊氏御判御教書（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	大内盛見安堵状（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
6	忌宮神社境内絵図	下関市立歴史博物館蔵
7	伝徽宗皇帝筆 鷹の図	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
8	関東御教書（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
9	後醍醐天皇繪旨（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
10	長門国宣（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
11	足利直冬書下写（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
12	功山寺総門礎盤	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

13	海東諸国紀（パネル）	（原資料）東京大学史料編纂所蔵
14	永福寺仏殿（パネル）	（原資料）個人蔵
15	日明貿易船旗（複製）	（原資料）個人蔵・山口県文書館寄託
16	錦絵 太平記四国征伐（パネル）	下関市立歴史博物館蔵
17	錦絵 加藤朝鮮攻航図	下関市立歴史博物館蔵
18	毛利輝元書状（「細川家文書」）	個人蔵
19	豊臣秀吉朱印状（「長府毛利家文書 豊公朱章 弐」）	下関市立歴史博物館蔵
20	豊臣秀吉朱印状（「長府毛利家文書 豊公朱章 弐」）	下関市立歴史博物館蔵
21	毛利秀元画像	下関市立歴史博物館蔵
22	豊臣秀吉朱印状（「長府毛利家文書 豊公朱章 壱」）	下関市立歴史博物館蔵
23	松風山焼 茶碗	下関市立歴史博物館蔵
24	松風山焼 茶碗	下関市立歴史博物館蔵
25	赤間関景観図	下関市立歴史博物館蔵
26	赤間関信使屋并近辺図（複製）	（原資料）岩国徴古館蔵
27	金明国筆 拾得図	下関市立歴史博物館蔵
28	朝鮮通信使正使書記成大中筆語書（波田崇山朝鮮通信使唱酬詩並筆語）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
29	朝鮮通信使壇ノ浦懐古詩写	下関市立歴史博物館蔵
30	宗義成和歌短冊	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
31	宗義和筆 亀図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
32	延享5年朝鮮通信使登城行列図	下関市立歴史博物館蔵
33	下関沿岸図	下関市立歴史博物館蔵
34	オランダ商館長御用船下関入湊図	下関市立歴史博物館蔵
35	源氏物語図屏風	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
36	染付欧風山水文蓋物	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
37	金彩碗皿	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
38	染付楼閣山水文皿	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
39	取手付碗皿	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
40	栓付ガラス瓶と脚付ガラス杯	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
41	山口行齋遺品 蘭語医学書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
42	山口行齋遺品 外科用洋鋏	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
43	オランダ商館長参府時の諸記録	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
44	馬関戦争図（複製）	（原資料）下関市立歴史博物館蔵

④秋田寅之介と近代の関門海峡

【会期】令和2年10月31日（土）

～令和3年1月11日（日）

【開館日数】57日 【入館者数】1,476人

【担当学芸員】稲益あゆみ

【出品点数】73件

【展示概要】日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶」構成文化財のひとつである旧秋田商会ビルに注目し、実業家秋田寅之介の活躍を中心に近代の関門地域を紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	秋田寅之介胸像	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
2	秋富久太郎・秋田寅之介銅像（パネル展示）	
3	柏屋長次郎使用盃	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
4	秋田琴子肖像	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
5	社章入り煙草盆	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
6	秋田商会運動会写真	下関市立歴史博物館蔵
7	運動会案内状	下関市立歴史博物館蔵
8	秋田商会社員集合写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
9	下関市議会議員一覧表	下関市立歴史博物館蔵
10	選挙ポスターを貼る屋台写真（パネル展示）	（原資料）下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
11	以髯会パンフレット	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
12	万国髯倶楽部アルバム	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
13	秋田寅之介衣類	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
14	大日本全図 附灯台電信鉄道路線	下関市立歴史博物館蔵
15	家昌フ赤間ノ賑	下関市立歴史博物館蔵
16	日本図	下関市立歴史博物館蔵
17	関釜連絡船棧橋新設工事写真（パネル展示）	（原資料）下関市立歴史博物館蔵
18	赤間関市街旅客案内図	下関市立歴史博物館蔵
19	下関駅停車場絵はがき（パネル展示）	（原資料）下関市立歴史博物館蔵
20	門司市街絵はがき（パネル展示）	（原資料）北九州市立いのちのたび博物館蔵
21	門司駅絵はがき（パネル展示）	（原資料）北九州市立いのちのたび博物館蔵
22	門司港全図	下関市立歴史博物館蔵

23	大阪商船株式会社パンフレット	下関市立歴史博物館蔵
24	日本郵船株式会社パンフレット	下関市立歴史博物館蔵
25	旧下関英国領事館タイル	下関市教育委員会文化財保護課蔵
26	旧下関英国領事館タイル（復元）	下関市教育委員会文化財保護課蔵
27	唐戸周辺風景絵はがき（パネル展示）	（原資料）下関市立歴史博物館蔵
28	旧下関英国領事館煉瓦	下関市教育委員会文化財保護課蔵
29	（株）百十銀行行章入りカルトン	やまぎん史料館蔵
30	山口銀行旧本店風除室床タイル（パネル展示）	（原資料）やまぎん史料館蔵
31	山口銀行旧本店タイル（復元）	やまぎん史料館蔵
32	旧サッポロビール九州工場写真（パネル展示）	
33	下関名所絵はがき 二十八珊瑚弾砲（パネル展示）	（原資料）個人蔵
34	奉公偉績画卷	個人蔵・下関市立歴史博物館蔵寄託
35	日露戦争絵はがき	下関市立歴史博物館蔵
36	秋田商会運動会写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
37	雪合戦写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
38	雪合戦写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
39	秋田商会記念写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
40	引札	下関市立歴史博物館蔵
41	日清戦争写真図	下関市立歴史博物館蔵
42	台湾鳥瞰図	下関市立歴史博物館蔵
43	日露戦争中軍需米輸送写真	下関市立歴史博物館蔵
44	秋田商会発祥の事務所写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
45	材木の見本帖	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
46	第三辰丸船上レセプション写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
47	天津航路案内	下関市立歴史博物館蔵
48	秋田商会支店写真	下関市立歴史博物館蔵
49	秋田商会青島出張所宿舎新築設計図	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
50	彦島船渠株式会社工場写真	下関市立歴史博物館蔵
51	日本九州北岸対馬全図	下関市立歴史博物館蔵
52	屋久島図	下関市立歴史博物館蔵
53	清和園図	下関市立歴史博物館蔵
54	馬関毎日新聞社海水浴写真	下関市立歴史博物館蔵
55	秋田商会ビル写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
56	棟札	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
57	福岡城中堀埋立図	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
58	秋田商会ビル地鎮祭写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
59	秋田商会ビル棟上げ式写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵

60	秋田商会創立 10 周年及び新築落成記念案内状	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
61	秋田商会創立 10 周年及び新築落成記念参列者	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
62	秋田商会創立 10 周年及び新築落成記念絵はがき	下関市立歴史博物館蔵
63	秋田商会ビル設計図	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
64	秋田商会新築工事設計図	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
65	秋田商会ビル 2 階・3 階平面図	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
66	秋田商会ビル設計図	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
67	屋上庭園スケッチ	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
68	屋上庭園の建物写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
69	秋田商会創立 10 周年及び新築落成記念写真	下関市立歴史博物館蔵
70	旧秋田商会ビル部材	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
71	秋田商会ビル写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
72	諸士書	下関市立歴史博物館蔵
73	屋上庭園写真	下関市立歴史博物館蔵
74	秋田商会ビル写真	下関市立歴史博物館蔵
75	川棚山荘写真	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
76	秋田寅之介喜寿祝記念品弁当箱	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵
77	秋田寅之介肖像	下関市観光スポーツ文化部観光施設課蔵

## 【関連イベント】

### ・関連講座

#### ①「旧秋田商会ビルから見る時代の雰囲気」

日 時 令和 2 年 11 月 8 日 (土) (午前・午後 2 回開催)

講 師 下関市教育委員会文化財保護課 高月鈴世

聴 講 者 数 29 人 (2 回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

#### ②「秋田寅之介の事業と生き方」

日 時 令和 2 年 12 月 5 日 (土)、令和 2 年 12 月 8 日 (火)

令和 2 年 12 月 13 日 (日)、令和 2 年 12 月 19 日 (土)

講 師 稲益あゆみ

聴 講 者 数 57 人 (4 回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

#### ③現地解説

日 時 令和 2 年 11 月 15 日 (日) (午前・午後 2 回開催)

講 師 下関市教育委員会文化財保護課 高月鈴世

聴 講 者 数 29 人 (2 回合計)

会 場 旧秋田商会ビル

④スタンプラリー

日 時 企画展期間中  
参加者数 53人

⑤系図・由緒書を読み解く

【会期】令和3年1月16日(土)

～令和3年3月14日(日)

【開館日数】50日 【入館者数】630人

【担当学芸員】岡松仁

【出品点数】50件

【展示概要】下関に伝わる系図や由緒書をさまざまな角度から紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	藩中略譜	下関市立歴史博物館蔵
2	波田家系図(「波田家文書」)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
3	三吉家系図(「家老三吉家文書」)	下関市立歴史博物館蔵
4	三吉家由緒書(「家老三吉家文書」)	下関市立歴史博物館蔵
5	迫田家系図(「家老迫田家文書」)	下関市立歴史博物館蔵
6	御家中略系井上家・迫田家之所拔書(「家老迫田家文書」)	下関市立歴史博物館蔵
7	迫田家系図(「家老迫田家文書」)	下関市立歴史博物館蔵
8	細川家系図	個人蔵
9	宝蔵院流印可状(「口羽家文書」)	下関市立歴史博物館蔵
11	武久家由緒書(「武久家文書」)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
10	山内首藤家証文控	下関市立歴史博物館蔵
12	天和家状	下関市立歴史博物館蔵
13	系図仕立雛形(「家老迫田家文書」)	下関市立歴史博物館蔵
14	毛利元就画像(複製)	(原資料) 下関市立歴史博物館蔵
15	福原家証文	下関市立歴史博物館蔵
16	福原家系図	下関市立歴史博物館蔵
17	楠正虎書状(「筆陳」)	下関市立歴史博物館蔵
18	忌宮神社境内絵図(複製)	(原資料) 忌宮神社蔵
19	大雲山日頼寺由緒	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
20	光厳上皇院宣(「日頼寺文書」、パネル)	(原資料) 日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
21	大内義興安塔状(「日頼寺文書」)	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
22	毛利元清画像(複製)	(原資料) 来福寺蔵・下関市立歴史博物館寄託

23	毛利元清書状（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
24	安国寺恵瓊奉掟条書（「長府毛利家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
25	日頼寺関係法系図（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
26	日頼寺関係法系図（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
27	日頼寺恵春譲状（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
28	日頼寺恵春相伝書（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
29	日頼寺玄器相伝書（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
30	毛利元就伝	下関市立歴史博物館蔵
31	大内氏譜録長門記	下関市立歴史博物館蔵
32	大友氏年寄連署書状（「家老桂家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
33	長府毛利家系図（「長府毛利家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
34	毛利家過去帳（「家老迫田家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
35	江家聞見録 第2巻	下関市立歴史博物館蔵
36	細川系図（「家老細川家文書」）	個人蔵
37	細川頼之画像（パネル）	（原資料）個人蔵
38	足利義持御判御教書（「家老細川家文書」）	個人蔵
39	足利義政御判御教書（「家老細川家文書」）	個人蔵
40	足利義政御判御教書（「家老細川家文書」）	個人蔵
41	足利義政御判御教書（「家老細川家文書」）	個人蔵
42	毛利元就書状（「家老細川家文書」）	個人蔵
43	小早川隆景書状（「家老細川家文書」）	個人蔵
44	毛利秀元宛行状（「家老細川家文書」）	個人蔵
45	毛利光房安堵状（「長府毛利家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
46	毛利元就書状（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
47	毛利元就書状（「長府毛利家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
48	毛利家由緒書類目録写	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
49	毛利輝元自筆起請文（「長府毛利家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
50	毛利輝元自筆書状（「長府毛利家文書」）	下関市立歴史博物館蔵

#### 【関連イベント】

- ・関連講座「系図・由緒書の楽しみ方」

日 時 令和3年2月7日（日）、2月14日（日）※午前・午後2回開催  
2月17日（水）、2月23日（火）、2月27日（土）

講 師 岡松仁

聴講者数 80人（6回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・展示解説

日 時 令和3年2月7日(日)、2月14日(日) ※午前・午後2回開催  
 2月17日(水)、2月23日(火)、2月27日(土)  
 講 師 岡松仁  
 聴講者数 46人(6回合計)  
 会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

(3) 特別展示

① 海峡に魅せられた幕末の英傑

【会期】 令和3年3月19日(金)

～令和3年5月16日(日)

【開館日数】 11日 【入館者数】 739人

※令和2年度分のみ

【担当学芸員】 田中洋一

【出品点数】 81件

【展示概要】 久坂玄瑞、大村益次郎、高杉晋作、坂本龍馬ら幕末の英傑の下関における活躍を紹介。

【展示資料目録】



チラシ表



チラシ裏

No	資料名	所蔵
1	赤間関絵図写	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
2	大坂までの海上細見図	下関市立歴史博物館蔵
3	白石家浜門写真	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
4	久坂玄瑞書状 白石正一郎宛 文久2年2月21日 [橘園文書集三]	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	久坂玄瑞書状 真木和泉守宛 文久2年12月10日	太宰府天満宮蔵
6	ファン・デル・カペレン海峡と下関	下関市立歴史博物館蔵
7	攘夷戦着用麻布	光市文化センター寄託
8	亀山八幡宮之図	下関市立歴史博物館蔵
9	イラストレーション 1863年10月10日号	個人蔵
10	イラストレイテッド・ロンドン・ニュース 1863年10月10日号	個人蔵
11	第三次攘夷戦図 J・J・ドハート筆	下関市立歴史博物館蔵
12	臼砲模型	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
13	古谷道庵日乗 第七十四(文久3年6月2日条)	下関市立歴史博物館蔵
14	久坂玄瑞書状 文宛 [涙袖帖]	個人蔵
15	錦絵 黒船来襲図	下関市立歴史博物館蔵
16	瓦版 蒙古退散大がかりの図	下関市立歴史博物館蔵

17	瓦版 元治元年甲子八月長門の国大火	下関市立歴史博物館蔵
18	八十斤カノン砲模型	下関市立歴史博物館蔵
19	イラストレイテッド・ロンドン・ニュース 1864年11月19日号	個人蔵
20	イラストレイテッド・ロンドン・ニュース 1864年12月24日号	下関市立歴史博物館蔵
21	イリュストラシオン 1864年12月31日号	個人蔵
22	前田砲台低台場・高台場占拠の写真	下関市立歴史博物館蔵
23	攘夷戦備図写	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
24	脇差 銘備州住則光作／宝徳三年辛未二月日	山口市歴史民俗資料館蔵
25	日常覚書	山口市歴史民俗資料館蔵
26	ピストール等代価覚書	山口市歴史民俗資料館蔵
27	硯代金覚書	山口市歴史民俗資料館蔵
28	赤間関硯	下関市立歴史博物館蔵
29	萩原鹿之介書状 春山花太郎宛 慶応元年2月3日	山口市歴史民俗資料館蔵
30	花山春太郎書状 村田蔵六宛 慶応元年2月3日	山口市歴史民俗資料館蔵
31	カラバイン銃等代価覚書	山口市歴史民俗資料館蔵
32	大村益次郎所用時計	山口市歴史民俗資料館蔵
33	ミニエー銃・ゲベール銃買込控	山口市歴史民俗資料館蔵
34	エンフィールド銃	下関市立歴史博物館蔵
35	ミニエー銃弾	下関市立歴史博物館蔵
36	御城山ヨリ馬関彦島沖測量図	下関市立歴史博物館蔵
37	七卿落図屏風	京都府京都文化博物館蔵
38	高杉晋作書状 高杉小忠太宛	太宰府天満宮蔵
39	高杉晋作書状 前原一誠宛 元治2年1月2日	松陰神社蔵
40	高杉晋作書状 前原一誠宛 慶応元年12月3日	松陰神社蔵
41	高杉晋作書状 白石正一郎宛 [続橘園文書集一] 19日付、正月14日付	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
42	高杉晋作書状 前原一誠宛 慶応2年5月11日	松陰神社蔵
43	高杉晋作詩書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
44	中国戦場大島郡記大炮大焼之図	下関市立歴史博物館蔵
45	白石正一郎日記中摘要(慶応2年6月14日条)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
46	九州小倉合戦図	下関市立歴史博物館蔵
47	小倉城落城図写	下関市立歴史博物館蔵
48	高杉晋作書状 前原一誠宛 慶応2年9月27日カ	松陰神社蔵
49	高杉晋作書状 前原一誠宛 慶応2年10月8日	松陰神社蔵
50	高杉晋作詩書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
51	高杉晋作詩書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

52	高杉晋作詩画	個人蔵
53	野村望東書状 智鏡宛 慶応2年11月7日【長門だより丙】	福岡市博物館蔵
54	高杉晋作書状 前原一誠宛 慶応2年12月16日	松陰神社蔵
55	久保松太郎書状 杉梅太郎宛 慶応3年3月20日	松陰神社蔵
56	古谷道庵日乗 第八十八（慶応3年4月21日条）	下関市立歴史博物館蔵
57	高杉晋作持仏	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
58	高杉晋作詩書扇面 贈坂本龍馬	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
59	坂本龍馬書状 品川省吾宛 慶応2年6月16日	下関市立歴史博物館蔵
60	長幕海戦図 坂本龍馬筆	個人蔵・京都国立博物館寄託
61	坂本龍馬書状写 澄心斎筆 坂本権平・一同宛	個人蔵・高知県立坂本龍馬記念館寄託
62	坂本龍馬書状 坂本権平・一同宛 慶応2年12月4日	高知県立坂本龍馬記念館
63	坂本龍馬書簡集	京都府立京都学・歴彩館蔵 京都府京都文化博物館管理
64	坂本龍馬和歌短冊	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
65	坂本龍馬俚謡	下関市立歴史博物館蔵
66	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月5日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
67	坂本龍馬書状 伊藤九三宛 慶応3年5月7日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
68	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月8日	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
69	土方久元詩書 坂本龍馬・中岡慎太郎五十年祭	下関市立歴史博物館蔵
70	刀 銘筑州住左行秀鍛之／嘉永二二年二月日應小倉正治好	九州国立博物館蔵
71	山内容堂写真	下関市立歴史博物館蔵
72	坂本龍馬使用 海獣葡萄鏡	京都国立博物館蔵
73	坂本龍馬使用 鐔	京都府立京都学・歴彩館蔵 京都府京都文化博物館管理
74	坂本龍馬使用 三徳	京都国立博物館蔵
75	坂本龍馬愛用 飯碗と湯呑	下関市立歴史博物館蔵
76	刀 銘吉行	京都国立博物館蔵
77	刀 銘山城國西陳住埋忠明寿作	京都国立博物館蔵
78	坂本龍馬筆 新政府綱領八策	下関市立歴史博物館蔵
79	書画貼交屏風（血染屏風）	京都国立博物館蔵
80	梅椿図（血染掛軸）	京都国立博物館蔵
81	板倉槐堂 落款印	個人蔵

#### 【関連イベント】

##### ・ 関連講座

- ① 「久坂玄瑞～攘夷の最前線に立つ」

日 時 令和3年3月20日(土)、3月21日(日)、3月24日(水)、3月28日(日)  
※各日2回開催

講 師 田中洋一

聴講者数 121人(8回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

②「大村益次郎～次なる舞台へ」

日 時 令和3年4月3日(土)、4月4日(日)、4月7日(水)、4月11日(日) ※各日2回開催

講 師 田中洋一

聴講者数 118人(8回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

③「高杉晋作～赤間関の鎮守となる」

日 時 令和3年4月17日(土)、4月21日(水)、4月24日(土)、4月25日(日)

※各日2回(24日は3回)開催

講 師 田中洋一

聴講者数 143人(9回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

③「坂本龍馬～海峡に託したもの」

日 時 令和3年5月12日(水) ※3回開催、5月16日(日) ※2回開催

講 師 田中洋一

聴講者数 76人(5回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・わくわくスタンプラリー

参加者数 76人

## 2. 調査研究・普及活動

・年報の製作

・出前講座 14件

・歴史講座の実施

①「海の十字路～古代・関の姿」

日 時 令和2年9月12日(土)、9月19日(土)、9月22日(火)、9月27日(日)

講 師 田中洋一

聴講者数 59人(4回合計)

②「功山寺仏殿の開創と長門守護北条氏」

日 時 令和2年10月4日(日)、令和2年10月11日(日)

令和2年10月18日(日)、令和2年10月25日(日)

講 師 岡松仁

聴講者数 59人(4回合計)

③「串崎城のヒミツ～壊された城の物語 part2～」

日 時 令和2年11月21日(土)、11月22日(日)、11月25日(水)、11月28日(土)、  
11月29日(日)、12月23日(水)※、12月26日(土)、12月27日(日)※  
※午前・午後2回開催

講 師 田中洋一

聴講者数 154人(10回合計)

④「たなか〜る先生の事件簿―幕末下関の暗殺劇―」

日 時 令和3年1月16日(土)、1月23日(土)、1月24日(日)、1月27日(水)、1月31日(日)

講 師 田中洋一

聴講者数 78人(5回合計)

⑤「吉田松陰が考える長州藩の仕組み」

日 時 令和3年1月16日(土)、1月23日(土)、1月24日(日)、1月27日(水)、1月31日(日)

講 師 田中洋一

聴講者数 73人(5回合計)

⑥「幕末の城 勝山御殿のひみつ〜築造編〜」

日 時 令和3年2月11日(木)、2月20日(土)、2月25日(木)※各日2回開催

講 師 田中洋一

聴講者数 90人(6回合計)

### 3. 収集・保存

#### (1) 資料収集(寄贈・寄託・購入)

##### ①寄贈・寄託資料

No	名 称	数 量	備 考
1	イラストレイテッド・ロンドン・ニュース	2冊	寄 贈
2	イリュストラシオン	3冊	寄 贈
3	ル・モンド・イリュストレ	1冊	寄 贈
4	松風山焼 山水図風炉	1口	寄 贈
5	武田二十四将図	1幅	寄 贈
6	砲弾破片	1点	寄 贈
7	石井家資料	28件42点	寄 贈
8	田上菊舎・度会文流斎句書	1枚	寄 贈
9	児林家資料	5件5点	寄 贈
10	毛利輝元書状	1通	寄 贈
11	歌川芳員筆 檀之浦大合戦之図	3枚1組	寄 贈

##### ②購入資料

長府毛利家遺品

No	名 称	数 量
1	天盃 附 参内之次第書	1件

2	秀吉公より秀元公拝領河船図	1 巻
3	元就公其他より興禅寺へ当る御書類其外	1 巻
4	御掟書類	1 巻
5	輝元公其他より秀元公光広公への御消息	1 巻
6	輝元公秀就公御誓紙類	1 巻
7	慶長四年御国割書	1 巻
8	毛利輝元官途書出	1 巻
9	秀元公御消息	1 巻
10	秀元公広家公より秀就公宗瑞公への御状・匡豊公御手書 御帰邑に付御養子願	1 巻
11	秀元公・光広公御遺書	1 巻
12	秀就公御手簡	1 巻
13	刑部少輔元知君御手書	1 巻
14	秀就公御手簡	1 巻
15	刑部様へ御分知砌の書状	1 巻
16	江家聞見録	1 件
17	江家聞見録	1 件
18	歴代口宣	1 巻
19	古分限帳（長府毛利家中分限帳）	1 冊
20	歴代位記	1 巻
21	御代々御名乗實名書	1 件
22	朝廷御達書	1 巻
23	朝廷より宗家への御達書写	1 巻
24	朝廷より当家への御達書	1 巻
25	賞典録下賜之書	1 巻
26	勅書 豊浦藩知事職任免辞令	1 件
27	御沙汰書	1 件

## (2) 収集審査会

令和3年2月27日(土)13時30分～ 実施

(1) 資料収集のうち①寄贈・寄託資料収集の可否について審査を実施した。

審査員 小山良昌(毛利博物館 顧問)

利岡俊昭(元梅光学院大学文学部 教授)

渡辺一雄(元梅光学院大学文学部 教授)

## (3) くん蒸業務

委託先：三共アメニテクス株式会社 福岡支店(福岡県福岡市)

- 令和2年5月1日～3日 下関市立歴史博物館収蔵庫くん蒸を実施
- 令和3年2月21日～22日 下関市立歴史博物館館内くん蒸を実施
- 令和3年2月22日～25日 旧長府博物館館内くん蒸を実施

#### (4) 資料の利用

##### ①特別観覧

※下関市立歴史博物館及びその分館である日清講和記念館に収蔵する資料について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等を行うこと。

83件

〈内訳〉

内容	熟覧	模写	模造	撮影		複製	総計
				カラー	モノクローム		
件数				学術研究を目的とするもの 31件	学術研究を目的とするもの 2件		
				出版等収益を伴うもの 30件	出版等収益を伴うもの 5件		
				特別観覧料を免除したもの 14件	特別観覧料を免除したもの 1件		
				計 75件	計 8件		
	0件	0件	0件			0件	83件

##### ②資料貸付

No	展覧会名称	貸付先	数量
1	福岡の至宝に見る信仰と美	九州歴史資料館	1件1点
2	至宝しものせき—経塚とその時代—	下関市立考古博物館	4件4点

#### 4. その他

##### (1) 博学連携

- ・学校行事による児童・生徒の来館
  - 小学校 3校 178名
  - 高等学校 2校 76名
  - 大学 2校 26名
- ・学校職員研修の受け入れ 2名
- ・出前講座等により、学芸員が学校で講義を実施
- ・博物館実習生の受け入れ 1名

##### (2) 学術図書の寄附

- ・学術専門書など (利岡俊昭氏夫妻)
- ※一部を「利岡文庫」としてガイダンス交流室に配架。

(3) 休館中に開始したサービスについて

① おうちミュージアム

休館期間中の新たな取り組みとして、令和2年5月6日にツイッター、同月13日にフェイスブックのアカウントをそれぞれ取得して、所蔵資料の紹介や企画展のみどころ、博物館の舞台裏の紹介等の情報発信を開始した。

② 3D博物館

下関市立歴史博物館のアプリ「わくわくれきはく」にて3Dオブジェクトを公開。展示中には見ることができない資料の細部や裏側など360度の全アングルから見るができる。

第1弾：「高杉晋作愛玩石」とその「台座」

第2弾：「坂本龍馬愛用飯碗」とその「蓋」

(4) 新しい生活様式における博物館のサービスについて

・ 完全事前予約制での講座の実施

事前に電話または博物館受付にて予約

各日15名限定で同内容の講座を4回程度実施

座席の間隔は2m程度あける

・ 動画（YouTube）を利用した情報配信の開始

### Ⅲ.令和3年度事業概要

#### 【管理運営】

#### 1. 利用状況

##### (1) 観覧者数

##### ●月別観覧者数

月	観覧者数(人)	月	観覧者数(人)
4月	2,004	10月	1,889
5月	1,792	11月	3,016
6月	400	12月	1,138
7月	2,109	1月	802
8月	1,318	2月	914
9月	110	3月	1,423
計	16,915		

年間開館日数 251日

臨時休館 5月21日～6月20日、8月26日～9月26日新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

##### (2) 企画展示及び特別展示実施状況

展 示 名	利 用 期 間	観覧者数
特別展 海峡に魅せられた幕末の英傑	3月19日(土) ～5月16日(日)	2,269人※1
企画展 串崎城―長府に築かれた幻の城	5月21日(金) ～7月11日(日)	832人
企画展 戦争・疫病・災害～困難に立ち向かった下関の人々	7月16日(金) ～9月12日(日)	1,072人
毛利元就没後450年記念特別展 毛利VS大友―海峡の戦国史 第2章―	9月17日(金) ～11月7日(日)	1,409人
三吉慎蔵没後120年記念特別展 誠之 三吉慎蔵―幕末・明治を生きたサムライ	11月12日(金) ～12月26日(日)	1,515人
企画展 殿様アート	1月7日(金) ～3月6日(日)	989人
企画展 武者の世のはじまり―鎌倉時代の下関	3月11日(金) ～5月8日(日)	550人※2

※1 観覧者数は4月1日～5月16日を計上

※2 観覧者数は3月11日～3月31日を計上

##### (3) 図録刊行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『毛利元就没後450年記念特別展 毛利VS大友―海峡の戦国史 第2章―』	令和3年9月	1,000円

## (4) 展示パンフレット刊行状況

名 称	発 行 年 月	頒 価
『源平合戦と下関』	令和3年5月	200円
『串崎城—長府に築かれた幻の城』	令和3年5月	200円
『戦争・疫病・災害～困難に立ち向かった下関の人々』	令和3年7月	200円
『誠之 三吉慎蔵—幕末・明治を生きたサムライ』	令和3年11月	500円
『殿様アート』	令和4年1月	200円
『武者の世のはじまり—鎌倉時代の下関』	令和4年3月	200円

## (5) 年間行事

No	日 程	内 容
1	令和3年4月3日、4日、7日、11日	特別展関連講座「大村益次郎～次なる舞台へ」
2	令和3年4月17日、21日、24日、25日	特別展関連講座「高杉晋作～赤間関の鎮守となる」
3	令和3年5月12日、16日	特別展関連講座「坂本龍馬～海峡に託したもの」
4	令和3年5月23日、29日	企画展関連イベント「串崎城現地探訪」
5	令和3年6月26日、8月8日、18日、21日、11月6日	企画展関連講座「徹底解剖 城下町長府の仕組み」
6	令和3年7月3日、7日、11日、18日、24日	歴史講座「殿様のかかりつけ医」
7	令和3年8月5日、7日、9日、11日	夏休み自由研究講座「歴史博物館学芸員の一日体験」
8	令和3年8月7日、8日、18日、21日	企画展関連講座「コレラの流行と下関」
9	令和3年8月29日～30日	下関市立歴史博物館館内くん蒸
10	令和3年8月29日～9月1日	旧長府博物館内くん蒸
11	令和3年9月29日、10月3日、6日、9日	特別展関連講座「毛利氏の下関進出」
12	令和3年10月14日、16日、20日、24日	特別展関連講座「毛利元就と大友宗麟」
13	令和3年10月27日、30日、11月4日、7日	特別展関連講座「毛利氏と大友氏の外交戦」
14	令和3年9月29日、10月3日、6日、9日、14日、16日、24日、27日、30日、11月4日、7日	特別展展示解説会
15	令和3年11月12日～12月26日	慎蔵クイズ
16	令和3年11月18日	開館5周年記念イベント展示解説会
17	令和3年11月24日、27日、12月5日	特別展関連講座「三吉慎蔵の生涯 幕末編」
18	令和3年12月8日、11日、12日	特別展関連講座「三吉慎蔵の生涯 明治編」
19	令和3年12月15日、18日、22日、25日	特別展関連講座「三吉慎蔵の生涯 特殊任務編」
20	令和3年12月25日	特別展展示解説会
21	令和3年1月26日、30日	歴史講座「鎌倉幕府の成立と北条氏」

22	令和4年2月9日、13日、16日、19日、23日、27日	企画展展示解説会
23	令和4年2月7日	下関市立歴史博物館博物館協議会
24	令和4年3月18日	歴史博物館資料収集審査会
25	令和4年3月23日、27日、4月6日、9日	企画展関連講座「下関の武士たち—武久（永富）氏の鎌倉時代」

## 【事業報告】

### 1. 展示活動

#### (1) 常設展示

##### ① 基本展示

下関の歴史について、館藏品や模型を用いて通史的な展示を行い、適宜展示替えを実施した。

##### ② テーマ展示

- ・ 下関戦争(通期)
- ・ 旅する女流文人田上菊舎(令和3年9月14日～令和4年1月10日)



特別展開連講座「毛利氏の下関進出」

#### (2) 企画展示

##### ① 串崎城—長府に築かれた幻の城

【会期】令和3年5月21日(金)

～令和3年7月11日(日)※

【開館日数】18日 【入館者数】832人

※5月21日～6月20日臨時休館

【担当学芸員】松田和也

【出品点数】39件

【展示概要】串崎城の姿と城下町として賑わった

長府の町を紹介。

なお、ドローンで串崎城跡を撮影し、その構造や防御機能などを解説した映像を、会期中、企画展示室内で上映した。



チラシ表



チラシ裏

#### 【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	毛利輝元知行宛行状 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
2	毛利輝元法度 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
3	関ヶ原東西両軍配置図	下関市立歴史博物館蔵
4	桐沢渦紋長櫃	下関市立歴史博物館蔵
5	防長両国之図	下関市立歴史博物館蔵
6	三郡之絵図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
7	関ヶ原陣以後御当家次第并判断之書	下関市立歴史博物館蔵

8	豊府志略	下関市立歴史博物館蔵
9	御城山絵図	下関市立歴史博物館蔵
10	豊臣秀吉朱印状 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
11	毛利家乗	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
12	毛利家乗 附録	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
13	串崎城鬼瓦	下関市立歴史博物館蔵
14	松崎口・浜之坂口・三軒屋口外之図	下関市立歴史博物館蔵
15	狩野探幽筆 毛利秀元画像 【複製】	(原資料) 下関市立歴史博物館蔵
16	海北友竹筆 伊秩元處画像	来福寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
17	毛利秀元知行宛行状 石津家文書	下関市立歴史博物館蔵
18	毛利秀元知行宛行状 佐甲家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
19	毛利秀元書状 佐甲家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
20	毛利輝元書状 功山寺文書	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
21	毛利輝元書状	下関市立歴史博物館蔵 横尾文雄氏・横尾美恵子氏旧蔵
22	毛利秀元受領書出 細川家文書	個人蔵
23	毛利輝元書状 長府毛利家文書	下関市立歴史博物館蔵
24	居館図写	下関市立歴史博物館蔵
25	御用部屋日記	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
26	毛利綱元画像	下関市立歴史博物館蔵
27	毛利元知画像	下関市立歴史博物館蔵
28	長府図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
29	長府古図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
30	弘化三年屋敷割図	下関市立歴史博物館蔵
31	申渡覚 口羽家文書	下関市立歴史博物館蔵
32	長府藩重臣連署奉書 三宅家文書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
33	金子受取証文 安尾家文書	下関市立歴史博物館蔵
34	長崎紀行	下関市立歴史博物館蔵
35	西遊雑記	下関市立歴史博物館蔵
36	長府町全図	下関市立歴史博物館蔵
37	下関市街地図	下関市立歴史博物館蔵
38	絵はがき	下関市立歴史博物館蔵
39	長府名所旧蹟入り三ッ組盃	下関市立歴史博物館蔵

#### 【関連イベント】

##### ・串崎城現地探訪

日 時 令和3年5月23日(日)、令和3年5月29日(土) ※各日2回開催

講 師 下関市教育委員会文化財保護課 中原周一  
下関市立歴史博物館 松田和也

参加者数 81人(4回合計)

・関連講座「徹底解剖 城下町長府の仕組み」

日 時 令和3年6月26日(土)、令和3年8月8日(日)、令和3年8月18日(水)  
令和3年8月21日(土)、令和3年11月6日(土)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により当初の日程を変更して実施

講 師 松田和也

聴講者数 78人(5回合計)

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

## ②企画展 戦争・疫病・災害

～困難に立ち向かった下関の人々

【会期】令和3年7月16日(金)

～令和3年9月12日(日)

【開館日数】35日 【入館者数】1,072人

※8月26日～9月12日臨時休館

【担当学芸員】稲益あゆみ

【出品点数】67件

【展示概要】幕末から明治・大正時代、下関に影響を与えた戦争・疫病・災害について紹介。

【展示資料目録】



チラシ表



チラシ裏

No	資料名	所蔵
1	日本遠征記 第1巻	下関市立歴史博物館蔵
2	毛利敬親台場巡見図 海士郷	下関市立歴史博物館蔵
3	毛利家乗 25巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
4	十能	下関市立歴史博物館蔵
5	第五次攘夷戦争図写真(パネル展示)	(原資料)個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
6	毛利家乗 30巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
7	馬関戦争図 藤島常興筆(タペストリー展示)	(原資料)下関市立歴史博物館蔵
8	毛利家乗 35巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
9	農兵旗	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
10	攘夷戦備図写(複製)	(原資料)個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
11	砲弾破片・下関要塞司令部証明書	下関市立歴史博物館蔵
12	血盟書	下関市立歴史博物館蔵
13	ミニエー銃弾	下関市立歴史博物館蔵
14	瓦版 九州小倉合戦図(パネル展示)	(原資料)下関市立歴史博物館蔵

15	当時居付之大砲	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
16	四境の役状況報告書	下関市立歴史博物館蔵
17	大日本全図 附灯台電信鉄道路線	下関市立歴史博物館蔵
18	下関名所絵はがき 二十八珊瑚榴弾砲(パネル展示)	(原資料)個人蔵
19	下関重砲兵連隊将兵集合写真	個人蔵
20	大日本清国海軍大戦争	下関市立歴史博物館蔵
21	山縣有朋詩書	下関市立歴史博物館蔵
22	日清戦争写真図	下関市立歴史博物館蔵
23	三吉慎蔵日記	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
24	日清戦争従軍者郷土連絡書簡	下関市立歴史博物館蔵
25	奉公偉績画卷	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
26	日露戦争絵はがき	下関市立歴史博物館蔵
27	日露戦役長府村出身軍人姓名録	下関市立歴史博物館蔵
28	日露開戦中軍需米輸送写真	下関市立歴史博物館蔵
29	東郷平八郎・乃木希典書貼交	下関市立歴史博物館蔵
30	望遠鏡	下関市立歴史博物館蔵
31	引接寺絵はがき(パネル展示)	(原資料)下関市立歴史博物館蔵
32	山口県知事褒状	下関市立歴史博物館蔵
33	防長孤児院慈善演芸会趣旨書	下関市立歴史博物館蔵
34	垂米利加国大船之図 其余五箇国大船之写生遠景	下関市立歴史博物館蔵
35	安政頃痢流行記	下関市立歴史博物館蔵
36	古谷道庵日乗 第五十六	下関市立歴史博物館蔵
37	古谷道庵日乗 第五十九	下関市立歴史博物館蔵
38	古谷道庵日乗 第六十	下関市立歴史博物館蔵
39	古谷道庵日乗 第七十	下関市立歴史博物館蔵
40	大日本海陸名所図会(パネル展示)	(原資料)下関市立歴史博物館蔵
41	内務省衛生局報告	下関市立歴史博物館蔵
42	山口県布達	下関市立歴史博物館蔵
43	虎列刺予防論解	下関市立歴史博物館蔵
44	西国名所之内廿四 与治兵衛岩 巖流島 歌川貞秀筆	下関市立歴史博物館蔵
45	赤間関市街旅客案内図	下関市立歴史博物館蔵
46	下関停車場関釜連絡棧橋新設工事写真	下関市立歴史博物館蔵
47	W・K・バルトン・瀧川釵二写真(パネル展示)	(原資料)下関市上下水道局蔵
48	下関市上水道内日貯水池当初景観写真	下関市立歴史博物館蔵
49	高尾浄水場4号円形ろ過池築造工事写真(パネル展示)	(原資料)下関市上下水道局蔵
50	内日～高尾浄水場間導水管布設工事写真(パネル展示)	(原資料)下関市上下水道局蔵

51	内日第2貯水池土堰堤築造工事写真(パネル展示)	(原資料)下関市上下水道局蔵
52	古谷道庵日乗 第九十六	下関市立歴史博物館蔵
53	内務大臣演説筆記	下関市立歴史博物館蔵
54	伝染病一件	下関市立歴史博物館蔵
55	諸国遊所見立直段付	下関市立歴史博物館蔵
56	古谷道庵日乗 第三十九	下関市立歴史博物館蔵
57	古谷道庵日乗 第四十一	下関市立歴史博物館蔵
58	古谷道庵日乗 第四十五	下関市立歴史博物館蔵
59	古谷道庵日乗 第四十九	下関市立歴史博物館蔵
60	古谷道庵日乗 第七十六	下関市立歴史博物館蔵
61	古谷道庵日乗 第九十四	下関市立歴史博物館蔵
62	下関測候所写真(パネル展示)	(原資料)山口県文書館
63	消防委員選任状・当選告知状	下関市立歴史博物館蔵
64	下関駅停車場絵はがき	下関市立歴史博物館蔵
65	山陽ホテル絵はがき	下関市立歴史博物館蔵
66	東京震災画報	下関市立歴史博物館蔵
67	下関市街地図	下関市立歴史博物館蔵

### 【関連イベント】

#### ・関連講座「コレラの流行と下関」

日 時 令和3年8月7日(土)、令和3年8月8日(日)  
令和3年8月18日(水)、令和3年8月21日(土)

講 師 稲益あゆみ

聴講者数 52人

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

#### ・夏休みクイズ

参加者数 383人

### ③殿様アート

【会期】令和4年1月7日(金)

～令和4年3月6日(日)

【開館日数】51日 【入館者数】989人

【担当学芸員】松田和也

【出品点数】45件

【展示概要】長府・清末両藩主の文芸作品などを紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	毛利秀元画像	下関市立歴史博物館蔵
2	黒漆蒔絵印籠	下関市立豊浦小学校教育資料館蔵 下関市立歴史博物館寄託
3	青貝螺鈿蒔絵中国故事図印籠	下関市立歴史博物館蔵
4	毛利秀元筆 手鑑	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	唐物茶壺 銘 玉蟲	下関市立歴史博物館蔵
6	徳川家光筆 鼻図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
7	伊達政宗書状	下関市立歴史博物館蔵
8	小堀遠州書状	下関市立歴史博物館蔵
9	毛利元知画像	下関市立歴史博物館蔵
10	毛利元知手習書	下関市立歴史博物館蔵
11	毛利秀元書状	下関市立歴史博物館蔵
12	御当家並縁類御手蹟	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
13	毛利綱元画像 【複製】	(原資料) 下関市立歴史博物館蔵
14	毛利綱元筆 七石集	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
15	毛利綱元書	下関市立歴史博物館蔵
16	毛利綱元歌書	下関市立歴史博物館蔵
17	毛利家御手鑑	個人蔵・下関市立歴史博物館蔵
18	筆陳	下関市立歴史博物館蔵
19	毛利匡広筆 寿老図・大黒図・蛭子図	下関市立歴史博物館蔵
20	毛利匡広筆 枯木鳥図	下関市立歴史博物館蔵
21	毛利匡満筆 鶏図	下関市立歴史博物館蔵
22	歴世遺墨	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
23	毛利元義自画賛 梅に春草図	下関市立歴史博物館蔵
24	鍬形恵斎筆 福祿寿図 毛利元義賛	下関市立歴史博物館蔵
25	毛利元義自画賛 大原女図	下関市立歴史博物館蔵
26	毛利元義歌書	下関市立歴史博物館蔵
27	曲水宴記碑文	個人蔵・下関市立歴史博物館蔵
28	毛利元運筆 富士図 毛利元敏賛	下関市立歴史博物館蔵
29	毛利元世二行書	下関市立歴史博物館蔵
30	毛利元敏自画賛 春草図	下関市立歴史博物館蔵
31	毛利元敏自画賛 松図	下関市立歴史博物館蔵
32	毛利元敏自画賛 人物図	下関市立歴史博物館蔵
33	毛利元敏自画賛 人物図	下関市立歴史博物館蔵
34	毛利元敏書簡	下関市立歴史博物館蔵
35	毛利鱗子筆 兵隊図 毛利元敏賛	下関市立歴史博物館蔵

36	田上菊舎自画賛 柳図	下関市立歴史博物館蔵
37	度会文流斎筆 神農図 小野蘭山賛	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
38	田上菊舎・度会文流斎句書	下関市立歴史博物館蔵
39	松風山焼 抹茶茶碗	下関市立歴史博物館蔵
40	松風山焼 山水図風炉	下関市立歴史博物館蔵
41	鷹山焼 絵皿	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
42	鷹山焼 染付楼閣山水図皿	下関市立歴史博物館蔵
43	星里焼 おかめ置物	下関市立歴史博物館蔵
44	星里焼 結晶釉 盃	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
45	小月焼 結晶釉 盃	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

【関連イベント】

・展示解説会

日 時 令和4年2月9日(水)、令和4年2月13日(日)、令和4年2月16日(水)  
 令和4年2月19日(土)、令和4年2月23日(水)、令和4年2月27日(日)

講 師 松田和也

参加者数 67人(6回合計)

会 場 下関市立歴史博物館企画展示室

④武者の世のはじまり—鎌倉時代の下関

【会期】令和4年3月11日(金)

～令和4年5月8日(日)

【開館日数】18日 【入館者数】550人

※いずれも令和3年度分のみ。

【担当学芸員】岡松仁

【出品点数】45件

【展示概要】鎌倉幕府を主導した北条氏を中心とする武士の活動とともに、永富(武久氏)など下関ゆかりの人々の営みを紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	源平合戦図屏風(パネル)	(原資料) 下関市立歴史博物館蔵
2	錦絵 檀之浦大合戦之図	下関市立歴史博物館蔵
3	錦絵 檀之浦大合戦之図	下関市立歴史博物館蔵
4	錦絵 長門国赤間の浦に於て源平大合戦平家亡びるの図	下関市立歴史博物館蔵
5	長門本平家物語 巻第18	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

6	安徳天皇縁起絵 第7幅・第8幅（複製）	（原資料）赤間神宮蔵
7	細川系図	個人蔵
8	射鎧図 長澤栄洲筆	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
9	長門国守護代記写	下関市立歴史博物館蔵
10	錦絵 源平英雄鏡（佐々木盛綱）	下関市立歴史博物館蔵
11	錦絵 宇治川水馬図	下関市立歴史博物館蔵
12	錦絵 生田杜大合戦之図	下関市立歴史博物館蔵
13	鎌倉将軍家政所下文写（「安尾家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
14	錦絵 教導立志基（北条泰時）	下関市立歴史博物館蔵
15	鎌倉将軍家下文断簡（「筆陳」、パネル）	（原資料）下関市立歴史博物館蔵
16	関東下知状（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
17	長門国守護北条時直寄進状（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
18	北条重時宛行状（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
19	関東御教書（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
20	関東御教書（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
21	北条時頼書状（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
22	鎮西探題御教書（「筆陳」）	下関市立歴史博物館蔵
23	虚庵玄寂（寂空）画像	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
24	鷹図 伝徽宗皇帝筆	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
25	仏涅槃図	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
26	永富季隆讓状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
27	長門国守護二階堂行忠書下（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
28	鎌倉将軍家政所下文（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
29	長門国司庁宣（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
30	浄恵書状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
31	長門国司庁宣（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
32	長門国守護北条時直施行状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
33	長門国正吉郷入江塩浜絵図（複製）	（原資料）山口県文書館蔵
34	年預紀某年貢催促状写（「安尾家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
35	年預紀某年貢催促状写（「安尾家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
36	錦絵 元弘二年五月新田義貞鎌倉合戦図	下関市立歴史博物館蔵
37	太平記	下関市立歴史博物館蔵
38	忌宮神社境内絵図	下関市立歴史博物館蔵
39	後醍醐天皇論旨（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
40	足利尊氏御判御教書（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
41	足利直冬書下写（「功山寺文書」）	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
42	厚東崇西（武実）施行状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

43	永富忠季代子息季幸軍忠状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
44	厚東武直書下（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
45	大内氏奉行人連署奉書（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

### 【関連イベント】

#### ・関連講座

##### ①「下関の武士たち—永富（武久）氏の鎌倉時代」

日 時 令和4年3月23日（水）、令和4年3月27日（日）  
令和4年4月6日（水）、令和4年4月9日（土）※午前・午後2回開催

講 師 岡松仁

聴講者数 119人（5回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

##### ②「鎌倉時代の終焉と下関—豊田氏・厚東氏・大内氏」

日 時 令和4年4月17日（日）、令和4年4月20日（水）  
令和4年4月23日（土）、令和4年4月27日（水）、令和4年5月8日（日）  
※4月23日は午前・午後2回開催

講 師 岡松仁

聴講者数 145人（6回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

#### ・展示解説会

日 時 令和4年3月27日（日）、令和4年4月6日（水）、令和4年4月9日（土）  
令和4年4月17日（日）、令和4年4月23日（土）、令和4年4月27日（水）  
令和4年5月8日（日）  
※4月9日、4月23日は午前・午後2回開催

講 師 岡松仁

参加者数 98人（9回合計）

会 場 下関市立歴史博物館

### (3) 特別展示

#### ①毛利元就没後450年記念特別展

毛利 VS 大友—海峡の戦国史 第2章—

【会期】令和3年9月17日（金）

～令和3年11月7日（日）

【開館日数】36日 【入館者数】1,409人

※9月17日～9月26日臨時休館

【担当学芸員】岡松仁

【出品点数】84件

【展示概要】大友氏との生涯最後の戦いに



チラシ表



チラシ裏

挑んだ毛利元就の姿を紹介。

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	毛利氏奉行人連署奉書（「西光寺文書」）	西光寺蔵
2	毛利隆元安堵状（「西光寺文書」）	西光寺蔵
3	市川経好・内藤隆春連署書状（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
4	市川経好・内藤隆春連署書状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	内藤隆春書状（「武久家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
6	毛利元就書状（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
7	赤間関絵図 伝狩野晴皐筆	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
8	毛利元就書状（「杜屋神社文書」）	杜屋神社蔵
9	毛利氏奉行人連署奉書（「杜屋神社文書」）	杜屋神社蔵
10	阿弥陀寺養專書状（「本陣伊藤家文書」）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
11	小早川隆景書状（「桂文書」）（パネル展示）	（原資料）福岡県立図書館蔵
12	日明貿易船旗（複製）	（原資料）個人蔵・山口県文書館寄託
13	毛利元就御座備図	下関市立歴史博物館蔵
14	三家親睦巻	下関市立歴史博物館蔵
15	大友系図（「大久保家文書」）	大分県立先哲史料館蔵
16	府内古図	大分市歴史資料館蔵
17	大友親著画像（複製）	津久見市蔵・大分県立歴史博物館管理（原資料）大智寺蔵
18	大友政親知行預ヶ状（「沓掛文書」）	個人蔵・大分県立先哲史料館寄託
19	大友家条々（複製）	津久見市蔵・大分県立歴史博物館管理（原資料）個人蔵
20	大友義鑑書状（「渡辺文書」）	大分県立先哲史料館蔵
21	相良晴広書状	大分市歴史資料館蔵
22	大友宗麟官途書出（「蠣瀬文書」）	個人蔵・大分県立先哲史料館寄託
23	大友義統一字書出（「蠣瀬文書」）	個人蔵・大分県立先哲史料館寄託
24	大友氏重臣連署書状（「一万田文書」）	個人蔵・大分県立先哲史料館寄託
25	大友晴英書状（「麻生信成氏収集資料」）	大分県立先哲史料館蔵
26	聖フランシスコ・ザヴィエル像（パネル展示）	（原資料）神戸市立博物館蔵
27	鉄地筋金象嵌桃形兜（南蛮兜）	大分市歴史資料館蔵
28	花鳥文蒔絵螺鈿洋櫃	大分市歴史資料館蔵
29	毛利元就・同隆元連署書状写（「萩藩閥閥録」）（パネル展示）	（原資料）山口県文書館蔵
30	毛利元就・同隆元連署書状写（「萩藩閥閥録」）（パネル展示）	（原資料）山口県文書館蔵
31	大友宗麟画像（パネル展示）	（原資料）瑞峯院蔵

32	大友義鎮感状（「門司家文書」）	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
33	豊前今井元長船戦図	大分市歴史資料館蔵
34	乃美宗勝画像	柳井市教育委員会蔵
35	毛利元就書状（「門司家文書」）	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
36	毛利隆元安堵状（「門司家文書」）	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
37	杉連緒願文（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
38	杉連緒願文（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
39	尼子晴久画像	山口県立山口博物館蔵
40	毛利元就書状（「清末毛利家旧蔵文書」）	下関市立歴史博物館蔵
41	大内氏重臣連署書状（「恵良文書」）	個人蔵・大分県立先哲史料館寄託
42	大内氏重臣連署書状（「西郷家文書」）	山口市歴史民俗資料館蔵
43	毛利元就・同隆元連署条書（「寄組山田家文書」）	山口県文書館蔵
44	毛利元就・同隆元連署書状（「寄組山田家文書」）	山口県文書館蔵
45	毛利元就・同隆元連署条書（「寄組山田家文書」）	山口県文書館蔵
46	毛利元就・同隆元連署条書（「寄組山田家文書」）	山口県文書館蔵
47	安芸国吉田郡山城古図	山口県立山口博物館蔵
48	宗像氏貞書状（「寄組山田家文書」）	山口県文書館蔵
49	宗像氏貞書状（「寄組山田家文書」）	山口県文書館蔵
50	聖護院道澄書状（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
51	吉見正頼書状（「神代長野文書」）	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
52	毛利元就画像（複製）	原資料とも下関市立歴史博物館蔵
53	毛利元就画像	下関市立歴史博物館蔵
54	毛利隆元画像（複製）	山口市歴史民俗資料館蔵 （原資料）常栄寺蔵
55	毛利隆元画像	常栄寺蔵・山口県文書館寄託
56	小早川隆景書状（「長府毛利家文書」）	下関市立歴史博物館蔵
57	福原貞俊書状（「神代長野文書」）	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
58	伝長野氏所用甲冑	北九州市立自然史・歴史博物館蔵
59	博多古図（複製）	津久見市蔵・大分県立歴史博物館管理（原資料）住吉神社（福岡）蔵
60	吉川元春画像	吉川史料館蔵
61	小早川隆景画像	柳井市教育委員会蔵
62	小早川隆景書状写（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
63	吉川元春・小早川隆景連署書状（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
64	吉川元春書状（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
65	小早川隆景書状（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵
66	毛利輝元袖判国司元武外 2 名連署書状（「住吉神社文書」）	住吉神社蔵

67	毛利元就書状（「毛利家文書」）	毛利博物館蔵
68	毛利隆元安堵状（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
69	毛利元就・同輝元連署安堵状（「日頼寺文書」）	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
70	大友宗麟感状（「渡辺文書」）	大分県立先哲史料館蔵
71	大友宗麟感状	大分市歴史資料館蔵
72	大友宗麟書状	大分市歴史資料館蔵
73	毛利輝元書状（「乗福寺文書」）	乗福寺蔵・山口市歴史民俗資料館寄託
74	清水寺尊恕所領注文（「西郷家文書」）	山口市歴史民俗資料館蔵
75	大内輝弘書状（「西郷家文書」）	山口市歴史民俗資料館蔵
76	高嶺城瓦	山口市教育委員会蔵
77	毛利元就書状（「麻生文書」）（パネル展示）	（原資料）個人蔵
78	吉川元春カ書状（「麻生文書」）（パネル展示）	（原資料）個人蔵
79	小早川隆景書状（「麻生文書」）（パネル展示）	（原資料）個人蔵
80	大友宗麟知行預ケ状（「西郷家文書」）	山口市歴史民俗資料館蔵
81	大友宗麟書状（「手鑑 萬代帖」）	山口市歴史民俗資料館蔵
82	戸次道雪画像（複製）	津久見市蔵・大分県立歴史博物館管理（原資料）福厳寺蔵
83	毛利元就古歌懐紙	下関市立歴史博物館蔵
84	照高院道澄筆 毛利元就詠草写	日頼寺蔵・下関市立歴史博物館寄託

## 【関連イベント】

### ・関連講座

#### ①「毛利氏の下関進出」

日 時 令和3年9月29日（水）、令和3年10月3日（日）  
令和3年10月6日（水）、令和3年10月9日（土）

講 師 岡松仁

聴講者数 80人（4回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

#### ②「毛利元就と大友宗麟」

日 時 令和3年10月14日（木）、令和3年10月16日（土）※午前・午後2回開催  
令和3年10月20日（水）、令和3年10月24日（日）

講 師 岡松仁

聴講者数 91人（5回合計）

会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

#### ③「毛利氏と大友氏の外交戦」

日 時 令和3年10月27日（水）、令和3年10月30日（土）※午前・午後2回開催  
令和3年11月4日（木）、令和3年11月7日（日）

講 師 岡松仁

聴講者数 98人(5回合計)  
会場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・展示解説

日時 令和3年9月29日(水)、令和3年10月3日(日)、令和3年10月6日(水)  
令和3年10月9日(土)、令和3年10月14日(木)、令和3年10月16日(土) ※  
令和3年10月24日(日)、令和3年10月27日(水)、令和3年10月30日(土) ※  
令和3年11月4日(木)、令和3年11月7日(日)  
※午前・午後2回開催

参加者数 103人(13回合計)

②三吉慎蔵没後120年記念特別展

誠之 三吉慎蔵一幕末・明治を生きたサムライ

【会期】令和3年11月12日(金)

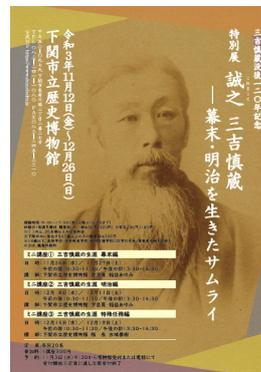
～令和3年12月26日(日)

【開館日数】39日 【入館者数】1,515人

【担当学芸員】稲益あゆみ

【出品点数】79件

【展示概要】坂本龍馬の親友として知られる長府藩士三吉慎蔵の生涯を紹介。



チラシ表



チラシ裏

【展示資料目録】

No	資料名	所蔵
1	三吉家家訓 誠之	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
2	三吉慎蔵日記 第1巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
3	今枝流奥義覚書 小野行邦	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
4	今枝流理学抄	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
5	従六位故三吉慎蔵君略歴	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
6	三吉家系	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
7	小坂慎蔵エ申渡覚 安政4年3月1日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
8	天盃	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
9	七卿西下図	下関市立歴史博物館蔵
10	長府藩達書 文久3年11月	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
11	三吉慎蔵エ申渡覚 慶応元年12月28日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
12	三吉慎蔵佩刀(刀)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
13	三吉慎蔵佩刀(脇差)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
14	帷子(贈 西郷隆盛)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
15	西郷隆盛七言詩 題楠公図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
16	三吉慎蔵日記 第2巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

17	毛利敬親意書 慶応2年3月14日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
18	長府藩達書 慶応2年3月19日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
19	村田新八歌書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
20	中岡慎太郎書状 三吉慎蔵宛 慶応2年3月14日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
21	中岡慎太郎書状 三吉慎蔵宛 慶応2年4月17日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
22	中岡慎太郎書状 三吉慎蔵宛 慶応2年5月3日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
23	遊軍組織手扣 慶応2年7月	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
24	三吉慎蔵肩章(袖印)	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
25	小倉城落城図 写	下関市立歴史博物館蔵
26	坂本龍馬写真	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
27	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応2年7月28日(複製)	下関市立歴史博物館蔵 (原資料) 仙台市博物館蔵
28	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応2年8月16日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
29	印藤聿書状 三吉慎蔵宛 慶応3年2月13日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
30	諸氏書簡	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
31	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年2月22日	下関市立歴史博物館蔵
32	坂本龍馬和歌短冊	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
33	伊藤九三句書短冊	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
34	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年3月20日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
35	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月5日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
36	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月8日	功山寺蔵・下関市立歴史博物館寄託
37	坂本龍馬書状 三吉慎蔵宛 慶応3年5月17日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
38	印藤聿書状 三吉慎蔵宛 年月不詳 16日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
39	伊藤九三書状 三吉慎蔵・印藤聿宛 慶応3年12月2日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
40	坂本龍馬・中岡慎太郎・田中光顕詩歌短冊合装	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
41	毛利元敏画像	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
42	毛利元敏七言詩 明治3年8月16日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
43	木戸準一郎(孝允)書状 三吉慎蔵宛 明治3年12月15日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
44	木戸孝允七言詩	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
45	福原和勝七言詩	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
46	宮内省辞令(宮内省御用掛) 明治10年9月20日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
	宮内省辞令(北白川宮御付) 明治10年9月20日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
47	三吉慎蔵日記 第3巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
48	山岡鉄舟筆 富士と蝸牛図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
49	山岡鉄舟筆 瓢箪図	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
50	北白川宮能久書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

51	三吉慎蔵写真	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
52	勝海舟（安芳）書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
53	高杉晋作詩書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
54	三吉慎蔵日記 第4巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
55	三吉慎蔵日記 第6巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
56	宮内省辞令 明治18年8月6日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
57	三吉慎蔵日記 附録 明治18年8月9日－明治19年3月31日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
58	三吉慎蔵日記 第8巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
59	三吉慎蔵日記 第9巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
60	三吉慎蔵日記 第10巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
61	三吉家 家族写真	個人蔵
62	長府毛利家関係者 集合写真	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
63	伊達宗紀百歳寿書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
64	三吉慎蔵日記 第11巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
65	宮内省辞令 明治23年3月25日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
66	位記 明治23年3月26日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
67	三條実美歌書 明治23年5月28日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
68	毛利元敏依頼状（家政協議人）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
	長府毛利家辞令（家令）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
	長府毛利家辞令（勤務地）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
69	三吉慎蔵日記 第17巻	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
70	三吉トモ死亡診断書 明治32年10月31日	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
71	家事要件	個人蔵
72	遺物品附	個人蔵
73	死去始末	個人蔵
74	明治34年日載（三吉慎蔵日記）	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
75	長府毛利家日載 明治34年	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
76	毛利元敏悼辞「おもひ草」	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
77	林洋三 哀悼辭	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
78	三吉慎蔵句書	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託
79	三吉慎蔵写真	個人蔵・下関市立歴史博物館寄託

#### 【関連イベント】

##### ・ 関連講座

##### ① 「三吉慎蔵の生涯 幕末編」

日 時 令和3年11月24日（水）、令和3年11月27日（土）令和3年12月5日（日）

※午前・午後2回開催

講 師 稲益あゆみ  
聴 講 者 数 126 人 (6 回合計)  
会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

②「三吉慎蔵の生涯 明治編」

日 時 令和 3 年 12 月 8 日 (水)、令和 3 年 12 月 11 日 (土)、令和 3 年 12 月 12 日 (日)  
※各日 2 回開催 (12 日を除く)

講 師 稲益あゆみ  
聴 講 者 数 103 人 (5 回合計)  
会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

③「三吉慎蔵の生涯 特殊任務編」

日 時 令和 3 年 12 月 15 日 (水) ※、令和 3 年 12 月 18 日 (土) ※、令和 3 年 12 月 22 日 (水)、  
令和 3 年 12 月 25 日 (土)  
※午前・午後 2 回開催

講 師 古城春樹  
聴 講 者 数 119 人 (6 回合計)  
会 場 下関市立歴史博物館ガイダンス交流室

・展示解説

日 時 令和 3 年 12 月 25 日 (土)  
参 加 者 数 16 人  
会 場 下関市立歴史博物館

・開館 5 周年記念イベント展示解説会

日 時 令和 3 年 11 月 18 日 (木) ※午前・午後 2 回開催  
参 加 者 数 22 人 (2 回合計)  
会 場 下関市立歴史博物館

・慎蔵クイズ

参 加 者 数 1,141 人

## 2. 調査研究・普及活動

・研究紀要の製作

・出前講座 14 件

・歴史講座の実施

①「殿様のかかりつけ医」

日 時 令和 3 年 7 月 3 日 (土)、令和 3 年 7 月 7 日 (水)、令和 3 年 7 月 11 日 (日)、  
令和 3 年 7 月 18 日 (日)、令和 3 年 7 月 24 日 (土)

講 師 松田和也  
聴 講 者 数 75 人 (5 回合計)

②「鎌倉幕府の成立と北条氏」

日 時 令和 3 年 1 月 26 日 (水)、令和 3 年 1 月 30 日 (日) ※各日 2 回開催

講 師 岡松仁

聴講者数 79人(4回合計)

・夏休み自由研究講座

「歴史博物館学芸員の一日体験」

日 時 令和3年8月5日(木)、令和3年8月7日(土)  
令和3年8月9日(月)、令和3年8月11日(水)

講 師 稲益あゆみ、松田和也

聴講者数 44人(4回合計)



夏休み自由研究講座

### 3. 収集・保存

#### (1) 資料収集(寄贈・寄託・購入)

##### ① 寄贈・寄託資料

No	名 称	数 量	備 考
1	刀 銘 康継以南蛮鉄於武州江戸作之	1口	寄 贈
2	蒙古退散 大かがりの図	1枚	寄 贈
3	ファン・デル・カペレン海峡図	1枚	寄 贈
4	重井家資料	138件147点	寄 贈
5	藤村家資料	7点	寄 贈
6	魔法瓶(秋田商会ビル新築落成記念品)	1点	寄 贈
7	防長名蹟	1冊	寄 贈
8	サインボール	2球	寄 贈
9	山縣有朋詩書	1幅	寄 贈
10	井上馨書	1点	寄 贈
11	菊谷茂吉商店資料	121件2379点	寄 贈
12	柳井家資料	17枚	寄 贈
13	内藤家資料	1319件1530点	寄 託
14	福原越後肖像画 澤宣嘉賛	1幅	寄 託
15	菊谷茂吉商店貨幣資料	24件263点	寄 託

##### ② 購入資料

#### 長府毛利家遺品

No	名 称	数 量
1	徳川家光筆 鼻図	1巻
2	狩野柳伯筆 豊照神社奉納絵馬	1面
3	毛利安子画像	1面
4	毛利元敏画像	1面

5	菊花図	1 枚
6	群狼図	1 枚
7	毛利元周像	1 枚
8	長櫃	1 合
9	寮の馬具	1 揃
10	旧御印章類	1 件
11	末広	1 件
12	奉納矢	1 件
13	小卓子	1 件
14	卓子掛	1 枚
15	毛利元雄所用 軍用鞆	1 件
16	天杯	1 件
17	勲章	1 件
18	御笏	1 件
19	大土器	1 件
20	硝子菓子鉢	1 件
21	栗色塗金縁猫足膳	1 件
22	黒塗金縁茶卓	1 件
23	黒塗茶卓	1 件
24	大江流兵書	1 件
25	毛利秀元和歌	1 幅
26	毛利秀元筆 手鑑	1 帖
27	御当家並縁類御手蹟	1 帖
28	毛利秀元息女和歌	1 件
29	光広朝臣御筆	1 件
30	清浄院・天性院和歌	1 件
31	毛利綱元筆 般若心経	1 件
32	毛利綱元書	1 件
33	綱元公御手書	1 件
34	毛利綱元筆 和歌手鑑	1 帖
35	毛利綱元筆 歌仙手鑑	1 帖
36	毛利綱元筆 伊勢物語	1 冊
37	毛利綱元筆 七石集 伊勢のつと	1 件
38	大江匡広筆 詩歌合	1 卷
39	毛利匡敬和歌	1 幅
40	毛利匡芳和歌	1 枚
41	鏡貞院書	1 通

42	鏡貞院和歌	1 点
43	小堀宗中書	1 幅
44	穂積重胤書	1 幅
45	毛利元周書	1 点
46	毛利慶親和歌	1 幅
47	富嶽図	1 幅
48	毛利元敏書	1 幅
49	歌披講	1 卷
50	毛利元徳書	1 幅
51	毛利元敏書	1 幅
52	毛利元雄書	1 幅
53	毛利元徳和歌	1 幅
54	毛利元敏和歌	1 幅
55	勅点綱元公御詠草	1 卷
56	土屋寅直書	1 幅
57	大江就右書	1 幅
58	歴世遺墨	1 卷
59	歴世遺墨 (副)	1 卷
60	歴世遺墨写真	1 件
61	千家尊福和歌	1 幅
62	毛利元敏一周年 献詠歌短冊	1 件
63	杉聴雨漢詩	1 幅
64	志賀随翁和歌	1 幅
65	北白川能久親王書	1 通
66	鷹図	1 幅
67	王山書	1 幅
68	烏丸光広和歌	1 幅
69	烏丸光広和歌	1 幅
70	小早川式子筆 松園集	1 件
71	乃木希典書	1 幅
72	敬業館図書	1 件
73	画像賛文	1 件
74	長府海辺の戦跡	1 冊
75	はるのかたみ	1 冊
76	松の下葉	1 冊
77	乃木大将実伝	1 冊
78	東行先生遺文	1 冊

79	防長遺芳	1冊
80	元就卿 御教訓状	1冊
81	洋書	1件
82	長府毛利家系図	1巻
83	毛利家御手鑑	1帖
84	日載及び用達所日記	1件
85	毛利家乗	1件
86	家憲	1冊
87	家憲	1件
88	御判押形 御印影 御判写	1件
89	歴代御書判	1冊
90	秀元公御訓諭書 謄本	1件
91	鑑定書	1件
92	三家親睦巻	1件
93	藩中略譜	1件
94	村浦明細書	1件
95	雑書類綴込	1件
96	位記、達書他	1件
97	三郡絵図	1枚
98	御領内絵図面 (副)	1枚
99	長府図	1枚
100	長府古図	1枚
101	御城山絵図 雄山古城図	1枚
102	砂子川曲水宴碑文石摺	1幅
103	三神御旗	1件
104	下関戦争図写真	1件
105	明治天皇御真影	1件
106	写真	1件
107	恵恭夫人墓誌銘	1件
108	渚の石	1件
109	たて貝	1件
110	奉公偉続画卷	1冊
111	絵図類	1件
112	銅鏡	1枚
113	写真ガラス原版	1件

その他

No	名 称	数 量
1	毛利元清書状	1 幅

(2) 収集審査会

令和4年3月18日(金)13時30分～ 実施

(1) 資料収集のうち①寄贈・寄託資料収集及び②購入資料のうちその他の可否について審査を実施した。

審査員 小山良昌(毛利博物館 顧問)

渡辺一雄(元梅光学院大学文学部 教授)

一瀬智(九州国立博物館 福岡県立アジア文化交流センター 主任研究員)

(3) くん蒸業務

委託先：三共アメリテクス株式会社 福岡支店(福岡県福岡市)

令和3年8月29日～30日 下関市立歴史博物館館内くん蒸を実施

令和3年8月29日～9月1日 旧長府博物館館内くん蒸を実施

(4) 資料の利用

①特別観覧

※下関市立歴史博物館及びその分館である日清講和記念館に収蔵する資料について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等を行うこと。

102 件

〈内訳〉

内容	熟覧	模写	模造	撮影		複製	総計
				カラー	モノクローム		
件数	0 件	0 件	0 件	学術研究を目的とするもの	50 件	学術研究を目的とするもの	1 件
				出版等収益を伴うもの	28 件	出版等収益を伴うもの	8 件
				特別観覧料を免除したもの	15 件	特別観覧料を免除したもの	0 件
				計 93 件		計 9 件	

②資料貸付

No	展 覧 会 名 称	貸 付 先	数 量
1	動物の絵 日本とヨーロッパ ふしぎ・かわいい・へそまがり	府中市美術館	1 件 1 点
2	江戸時代の旅と街道	山口県立山口博物館	1 件 1 点
3	令和3年度発掘調査速報展	下関市立考古博物館	4 件 4 点
4	令和3年度秋季特別展「毛利元就」	安芸高田市歴史民俗博物館	2 件 2 点



## IV.日清講和記念館

### 1.施設概要

#### (1) 沿革

日清講和記念館は、明治28年(1895)春に下関で行われた日清講和会議と、講和条約(下関条約)の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和12年(1937)6月、講和会議の舞台である料亭春帆楼の隣接地に開館。浜離宮で使用された椅子や講和会議で用いられた調度品などを展示しており、館内中央には講和会議の部屋を再現している。戦災を免れた記念館は、平成23年(2011)1月には、国の登録有形文化財に指定され、平成28年(2016)4月1日には、下関市立歴史博物館の分館となった。



日清講和記念館外観

#### (2) 建物・施設の概要

敷地面積	458.42 m <sup>2</sup>	建築面積	138.34 m <sup>2</sup>
構造	平屋建て 鉄筋コンクリート造	延床面積	190.66 m <sup>2</sup>

### 2.令和2年度事業概要

#### (1) 管理運営

##### ・入館者数

月	入館者数(人)	月	入館者数(人)
4月	0	10月	3,396
5月	34	11月	3,570
6月	614	12月	2,504
7月	688	1月	1,722
8月	1,063	2月	1,346
9月	1,091	3月	1,305
計			17,333

※4月4日～5月25日は、新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

#### (2) 事業報告

##### ・くん蒸業務

委託先：三共アメニテクス株式会社 福岡支店（福岡県福岡市）

令和3年2月25日～26日 くん蒸を実施

### 3. 令和3年度事業概要

#### (1) 管理運営

##### ・入館者数

月	入館者数(人)	月	入館者数(人)
4月	930	10月	2,036
5月	692	11月	3,528
6月	406	12月	5,379
7月	1,346	1月	2,436
8月	1,132	2月	1,915
9月	270	3月	2,788
計			22,858

※5月21日～6月20日、8月26日～9月26日は、新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

#### (2) 事業報告

##### ・くん蒸業務

委託先：三共アメニテクス株式会社 福岡支店（福岡県福岡市）

令和3年9月1日～2日 くん蒸を実施

## V. 条例・施行細則

### ○下関市立歴史博物館の設置等に関する条例

平成 28 年 3 月 24 日

条例第 39 号

下関市立博物館の設置等に関する条例(平成 17 年条例第 121 号)の全部を改正する。

#### (設置)

第 1 条 市民の教育と文化の向上に資するため、博物館法(昭和 26 年法律第 285 号。以下「法」という。)第 18 条の規定に基づき、本市に次のとおり博物館を設置する。

名称	位置
下関市立歴史博物館	下関市長府川端二丁目 2 番 27 号

2 前項の博物館(以下「本館」という。)に次のとおり分館を置く。

名称	位置
日清講和記念館	下関市阿弥陀寺町 4 番 3 号

#### (休館日)

第 2 条 本館の休館日は、次のとおりとする。ただし、下関市教育委員会(以下「委員会」という。)が必要があると認めるときは、休館日以外の日に休館し、又は休館日に開館することができる。

(1) 月曜日(国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その翌日以後の最初の休日でない日)

(2) 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの日

2 委員会は、必要があると認めるときは、分館を臨時に休館することができる。

#### (開館時間等)

第 3 条 本館の開館時間は、午前 9 時 30 分から午後 5 時までとする。ただし、入館は、午後 4 時 30 分までとする。

2 分館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、入館は、午後 4 時 30 分までとする。

3 本館の駐車場(以下「駐車場」という。)に自動車を入場させ、又は駐車場から出場させることができる時間は、午前 9 時から午後 5 時 30 分までとする。

4 委員会は、必要があると認めるときは、第 1 項及び第 2 項の開館時間を変更することができる。

#### (観覧料)

第 4 条 本館で展示する資料を観覧しようとする者は、別表第 1 に定める観覧料を納付しなければならない。

#### (特別観覧)

第 5 条 本館及び分館(以下「博物館」と総称する。)に収蔵する資料(以下「博物館資料」という。)について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等をしようとする者は、委員会の許可を受けなければならない。

2 前項の許可を受けた者は、別表第 2 に定める特別観覧料を納付しなければならない。

#### (駐車料金)

第 6 条 駐車場に自動車を駐車した者は、駐車場から自動車を出場させるときに、自動車を駐車場に入場させた時から出場させる時までの時間(以下「駐車時間」という。)に係る別表第 3 に定める駐車場の使用料(以下「駐車料金」という。)を納付しなければならない。

#### (観覧料等の減免)

第 7 条 市長は、公用又は公益上必要があると認めるときその他市長が特別の理由があると認めるときは、第 4 条の観覧料、第 5 条第 2 項の特別観覧料又は駐車料金(以下「観覧料等」という。)を減免することができる。

#### (観覧料等の不還付)

第 8 条 既納の観覧料等は、還付しない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

#### (入館等の制限)

第 9 条 委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、第 4 条の規定による観覧を拒み、又は第 5 条第 1 項の規定による許可をせず、若しくは既にした許可を取り消すことができる。

(1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあると認められるとき。

(2) 博物館資料、博物館の施設等を損傷し、又は損傷するおそれがあると認められるとき。

(3) この条例若しくはこの条例に基づく規則に違反

し、又は違反するおそれがあるとき。

(4) その他博物館の管理上支障があると認められるとき。

(寄託)

第10条 博物館は、資料の寄託を受けることができる。

2 博物館に資料を寄託しようとする者は、委員会の承諾を受けなければならない。

(賠償の義務)

第11条 博物館の入館者は、博物館の施設又は博物館資料若しくは器材器具を滅失し、又は損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、賠償金額の全部又は一部を免除することができる。

(協議会の設置)

第12条 法第20条第1項の規定により、博物館に下関市立歴史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

3 協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから委員会が委嘱する。

4 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 協議会の委員は、再任されることができる。

6 協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

(委任)

第13条 この条例の施行に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成28年4月1日から施行する。ただし、第2条第1項、第3条第1項及び第3項、第4条、第6条、第7条中観覧料及び駐車料金の減免に関する部分、第8条中観覧料及び駐車料金に関する部分並びに別表第1及び別表第3の規定については、規則で定める日から施行する。

(平成28年規則第109号で平成28年11月18日から施行)

(経過措置)

2 この条例の施行の際現にこの条例による改正前の下関市立博物館の設置等に関する条例第5条第1項の規定によりされている許可又は許可の申請は、この条例による改正後の下関市立歴史博物館の設置等に関する条例第5条第1項の規定によりされた許可又は許可の申請とみなす。

別表第1(第4条関係)

区分		1人1回につき	
		一般	大学生等
常設展示観覧料	個人	210円	100円
	団体(20人以上)	160円	80円
企画展示観覧料	個人	210円	100円
	団体(20人以上)	160円	80円
特別展示観覧料		2,000円以内で市長が定める額	

備考

- 「常設展示観覧料」とは、平常展示する収蔵資料の観覧料をいう。
- 「企画展示観覧料」とは、博物館の収蔵資料及び近隣に所在する資料で構成されるもので、臨時に企画し、及び開催する展覧会等の観覧料をいう。
- 「特別展示観覧料」とは、外国又は国内の遠隔地に所在する資料を含むもので、特別に企画し、及び開催する展覧会等の観覧料をいう。
- 「一般」とは、19歳以上の者(高等学校、中等教育学校、大学、高等専門学校及び特別支援学校の生徒及び学生を除く。)をいう。
- 「大学生等」とは、19歳以上の者で高等専門学校及び大学の学生並びにこれに準ずるものをいう。

別表第2(第5条関係)

区分			特別観覧料 (1件につき)	
熟覧			1日	210円
模写、模造等			1日	1,040円
撮影等	モノクローム	学術研究を目的とする場合	1回	150円
		出版等収益を伴う場合	1回	1,570円
	カラー	学術研究を目的とする場合	1回	310円
		出版等収益を伴う場合	1回	3,170円
複製			1回	220,000円

備考

- 「1日」とは、当日において、博物館に入館してから退館するまでをいう。
- 「撮影等」とは、資料を撮影すること、又は博物館に保管されている資料が撮影されたフィルム等

を借り受けることをいう。

- 3 「1回」とは、資料の撮影を開始してから終了するまで又はフィルム等を借り受けてから返却するまでをいう。

別表第3(第6条関係)

時間帯	駐車料金
午前9時から 午後5時30分までの 間	1台につき駐車場に入場した時から 最初の2時間まで1時間ごとに 100円 1台につき駐車場に入場した時から 最初の2時間を超える30分又はそ の端数ごとに100円

備考

- 1 午前9時から午後5時30分までの間における駐車料金の限度額は、1日1回の駐車につき1,000円とする。
- 2 午後5時30分までに駐車場から自動車を出場させていないために1回の駐車時間が2日以上にわたるときの駐車料金は、次に掲げる額を合計した額とする。
  - (1) 午前9時から午後5時30分までの間の駐車料金を1日ごとに算定した額
  - (2) 午後5時30分を経過するごとに1,000円

○下関市立歴史博物館の設置等に関する条例施行規則

平成 28 年 3 月 30 日

教育委員会規則第 9 号

下関市立博物館の設置等に関する条例施行規則の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、下関市立歴史博物館の設置等に関する条例(平成 28 年条例第 39 号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(特別観覧)

第 2 条 条例第 5 条第 1 項の規定により、本館及び分館(以下「博物館」と総称する。)に収蔵する資料(以下「博物館資料」という。)について、学術研究等のために熟覧、模写、模造、撮影、複製等(以下「特別観覧」という。)をしようとする者は、下関市立歴史博物館特別観覧許可申請書(様式第 1 号)を下関市教育委員会(以下「委員会」という。)に提出しなければならない。

2 委員会は、前項の特別観覧を許可したときは、下関市立歴史博物館特別観覧許可書(様式第 2 号)を交付するものとする。

3 特別観覧の許可を受けた者は、前項の許可書を携帯し、職員の指示に従わなければならない。

(利用者の心得)

第 3 条 博物館の利用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 建物、構内施設、博物館資料その他の備品等を損傷し、汚損し、又それらのおそれのある行為をしないこと。

(2) 他の利用者の迷惑になる行為をしないこと。

(3) 所定の場所以外で喫煙し、飲食し、火気を使用しないこと。

(4) 危険物及びペット類を持ち込まないこと。

(5) 許可なく構内で物品を販売し、又は展示しないこと。

(6) 許可なく博物館資料を撮影又は模写しないこと。

(7) 博物館の設備、備品等の利用を終えたときは、これを原状に復すこと。

(8) 所定の場所以外に出入りしないこと。

(9) 前各号に定めるもののほか、管理上の必要から職員が行う指示に従うこと。

(寄託の申請)

第 4 条 条例第 10 条の規定に基づき、博物館に資料を寄託しようとする者は、寄託申請書(様式第 3 号)を委員会に提出しなければならない。

(受託証の交付)

第 5 条 委員会は、前条の寄託申請書の提出があった場合において、適当と認めるときは、当該申請者に対し受託証(様式第 4 号)を交付するものとする。

(免責)

第 6 条 受託品が災害その他の不可抗力によって滅失し、又は損傷した場合には、委員会はその責めを負わないものとする。

(会長及び副会長)

第 7 条 下関市立歴史博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を掌理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故がある又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(協議会の会議)

第 8 条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

(協議会の庶務)

第 9 条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(その他)

第 10 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

※紙幅の都合により様式第 1~4 号は省略

令和 2—3 年度  
下関市立歴史博物館年報  
令和 5 年 3 月 31 日

編集・発行

下関市立歴史博物館

〒752-0979 山口県下関市長府川端二丁目 2 番 27 号

TEL (083) 241-1080 FAX (083) 245-3310

<https://www.shimohaku.jp/>